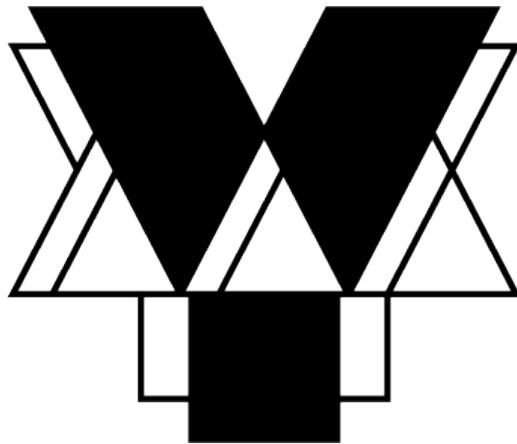


平成25年度

事業報告書



2014（平成26）年6月

公益財団法人 横浜市体育協会

【 目 次 】

平成 25 年度の事業の概要	1
I 重点事業	1
1 地域スポーツ振興部重点事業	1
2 スポーツ事業部重点事業	2
3 施設経営部重点事業	2
4 新横浜公園重点事業	3
5 スポーツ医科学センター重点事業	3
6 神奈川スケートリンク重点事業	4
7 経営企画部重点事業	4
8 総務部重点事業	4
II 事業の状況	5
1 競技スポーツ推進事業【定款第4条第1項第1号、第4号】	5
2 地域スポーツ推進事業【定款第4条第1項第1号、第5号】	9
3 健康・体力づくり事業【定款第4条第1項第1号、第3号】	12
4 スポーツ人材の養成・育成・活用事業【定款第4条第1項第1号、第4号】	16
5 スポーツの情報収集・提供／調査研究【定款第4条第1項第2号】	18
6 スポーツ施設運営事業【定款第4条第1項第5号】	20
7 スポーツ団体等育成事業【定款第4条第1項第1号】	40
8 協会運営事業【定款第4条第1項第6号】	42
III 処務の概要	45
1 評議員に関する事項（定款第 11 条関係）	45
2 評議員人事（定款第 11 条関係）	46
3 評議員選定委員会に関する事項（定款第 12 条関係）	46
4 評議員会に関する事項（定款第 16・20 条関係）	46
5 役員に関する事項（定款第 22 条関係）	47
6 役員人事（定款第 22 条関係）	48
7 理事会に関する事項（定款第 31・32・35 条関係）	49
8 職員に関する事項（定款第 42 条関係）	50

9 委員会(定款第 43 条関係)	50
10 連絡協議会	50
11 加盟団体(定款第 44 条関係)	51
12 各種表彰	51
13 平成 25 年度賛助会員(定款第 45 条関係)	56
IV 資料(利用状況・実績)	58

平成 25 年度の事業の概要

平成 25 年度は、財団法人神奈川体育館との統合により、神奈川スケートリンクの管理運営を担い、ウインタースポーツの普及を含めたスポーツ・レクリエーション活動を図り、生涯スポーツ社会の実現に向けて取り組んでまいりました。

協会理念である「いつまでもスポーツが楽しめる明るく豊かな社会の実現」に向けて、運営組織の効率化や組織力の強化を図り、職員一人ひとりが知恵を絞り市体協の持つ全ての力を結集し、利用者・参加者に感動・満足を提供するため事業改善に積極的に取り組みました。

また、各部においては下記の重点事業と設定し、目標達成に向けて取り組みました。

I 重点事業

1 地域スポーツ振興部重点事業

地域スポーツ振興の拠点である各区スポーツセンターの事業を拡充するとともに、地域でのスポーツ、健康・体力づくりの普及振興を推進しました。

地域で主体的にスポーツ活動を行っている団体の活動を支援・推進し、特に子どもの体力向上に取り組む活動に対しては、地域団体と協力しながら進めました

高齢社会のなか、「健康寿命を延ばす」ために、運動、特にウォーキングを推進するとともに、介護予防のための元気づくりステーションにも協力しました。

(1)各区スポーツセンターの事業の拡充と地域との連携

多くの区民にスポーツセンターを利用していただくため、スポーツ教室の見直し、当協会オリジナルの姿勢測定等の活用、ウォーキングの推進のためにフォーム指導、年齢・体力に相応しいコース情報の提供、休憩所等としてのスポーツセンターの提供等を行いました。

(2)地域スポーツ団体の支援と子どもの体力向上の推進

自主的・自立的に活動している区体育協会、各区さわやかスポーツ普及委員会、総合型地域スポーツクラブを支援しました。

また、学校を拠点とした子どもの体力向上活動を拡大するとともに、保育園でのからだ遊びの指導を推進・拡大しました。

(3)健康づくり事業の推進

各区の福祉保健センターや包括支援センターなどが実施する地域活動を主体とした高齢者の介護予防事業での高齢者向けのトレーニング開発や運動指導、指導者の育成等に積極的に協力しました。また、横浜市の健康づくり施策「健康横浜 21」に関わりながら、ロコモティブシンドロームの予防・改善のための「姿勢測定」や「歩行フォームチェック」を地域等で実施し、アドバイスを通じて市民の健康づくりに努めました。

2 スポーツ事業部重点事業

スポーツ・レクリエーションイベント・大会等の開催を通じて、加盟する競技種目団体、地域団体、学校団体及びレクリエーション団体を支援し、市民がスポーツやレクリエーションに親しむ機会を提供しました。

(1) スポーツ・レクリエーションイベント・大会の企画・実施

ビーチスポーツフェスタやスポーツ・レクリエーションフェスティバルなど各種市民参加型の事業を積極的かつ効果的に推進するとともに、新たに障害者等のスポーツ普及・振興にも取り組みました。

(2) 横浜のスポーツを発信

スポーツ情報誌「SPORTSよこはま」では、「横浜のスポーツ施策」や「横浜とスポーツ」の関わりを特集の中心として隔月に発行し、スポーツ情報サイト「ハマスポどっとコム」では、横浜のスポーツシーンを独自の視点で切り取るニュースやコラムの連載や市民大会からプロスポーツまで幅広い情報を提供することで、横浜におけるスポーツの魅力を広く市民へ周知を図りました。

3 施設経営部重点事業

所管する横浜国際プールや横浜文化体育館等を安全で快適な施設として運営するとともに、これらの施設で多くのハイレベルな試合を開催でき、「見るスポーツ」の機会を提供できました。

また、野外活動施設、屋内プール、屋外プール、みなとみらいスポーツパーク、テニスガーデンなどのスポーツ施設を、多くの市民の方々に利用していただきました。

これらの施設の管理運営を通して、横浜市でのスポーツ振興に寄与していきました。

(1) スポーツ施設の効率的な運営

各種事業を実施するとともに、効率的・効果的な運営を図り、指定管理施設では、概ね収支均衡の運営となりました。屋内・屋外プールやみなとみらいスポーツパーク等の施設でも経営改善を進め、収支状況の改善に努めました。

(2) 自主財源の確保

付加価値の高いスポーツ教室や各種イベント事業などの自主事業を行い、自主財源の確保に努めました。特に利用者数が低下する冬期（閑散期）に自主事業を積極的に実施することで、財源確保とともに施設の利用促進対策にも力を入れました。

(3) 青少年施設の次期指定管理等に向けた取り組み

少年自然の家（赤城林間学園、南伊豆臨海学園）の第3期指定管理に応募した結果、指定管理者として指名を受けることができました。

また、旧・道志野外活動センターキャンプ場の撤収作業を無事完了させました。

4 新横浜公園重点事業

平成 25 年度は第 2 期指定管理の 4 年目でした。新横浜公園指定管理業務の円滑な遂行と次期指定管理者の継続を図るために、管理局が取り組んだ主な重点事業は次のとおりです。

(1)お客様満足度向上に配慮した管理運営

お客様のご要望を取り入れ、遊具広場にベンチ、壁打ちテニスコートに時計を設置しました。ドッグランでは営業時間を拡大し、ナイター営業を行いました。

また、平成 23 年度に行った利用者満足度調査に即した追調査を行い、経年の変化を把握するとともに、新施設を加えて市民ニーズの調査を行いました。この他、周辺住民が参加する市民活動を促進するため、市民活動支援事業として 9 事業を支援しました。さらに、支援団体相互の連携を図る連絡会を開催することにより、3 団体での合同事業を実施し、団体および参加者の交流拡大を実現しました。

(2)安全安心、環境に配慮した施設運営

震災対応マニュアルの改訂や一部防災備蓄の追加を行うとともに、全職員が一丸となって事故や災害等の有事に備える職場風土を構築するため、防災訓練や水防訓練を実施しました。

また、脱温暖化などの環境に配慮した取組みとして ISO14001 のサーベイランス審査を受審し、認証継続と判定されました。さらに、地球環境にやさしい電気自動車の普及促進を図る目的で、公園内第一駐車場内に電気自動車用無料充電スタンドの設置を行いました。この他に、2 階スタジアムリング通路や正面玄関付近の照明について LED への変更工事を実施し、省エネルギー化を行いました。

(3)指定管理提案事項の早期実現と次期提案の準備

指定管理提案書に記載した項目の 98.0% を実現し、事業の充実などを推進しました。また、プロジェクトチームによる次期提案書作成を着実に進めました。

5 スポーツ医科学センター重点事業

スポーツ医科学に関する専門的知識に基づいた市民の健康づくりの推進・スポーツの振興・競技選手の競技力の向上を目的に、平成 25 年度は、下記事業を重点事業と設定し、事業運営を行いました。

(1)スポーツ医科学センターの専門性を活かした他部署・外部との連携

ウォーキングプロジェクト・健康づくり事業課との連携による指導者向けの支援。中学校と連携したスポーツ障害予防研修（教員・生徒向け）および学校で導入できる簡易チェックプログラムの開発。スポーツ医会との連携による医事相談（スポーツセンターにて）などを実施しました。

また、平成 26 年度から実施する横浜市立横浜商業高等学校との連携事業に向けて横浜市教育委員会と事業についての覚書を締結をしました。

(2)スポーツ医科学センター事業成果の PR 活動

連携担当職員の SPS 体験、職員が各種スポーツイベント会場などに訪問する「出張相談」、運動教室の選手が参加する水泳大会や体操発表会の実施、「横浜ビー・コ

ルセアーズ」へのメディカルサポート、各種測定で蓄積した知見の Web ページへの掲載など、様々な機会を通じて当センターの PR を実施しました。

また、トレーニングルーム PR のため近隣町内会等へポスティングを実施しました。

(3) MEC(メディカルエクササイズコース)のプログラム更新

クリニック（特にリハビリテーション科）・トレーニングルームとの連携を強化し、個人の症状にあわせた指導を行うなど利用者ニーズに合わせたプログラムを作成しました。さらに、整形外科的疾患に関するプログラムを「腰」、「膝」に分類し、効果的な指導につなげました。

(4) 診療時間の延長

指定管理事業計画書に記載の「クリニックの診療時間延長」に対応するため、7月1日より毎週月曜日、整形外科とリハビリテーション科の診療時間を延長して診療体制の充実を図りました。

6 神奈川スケートリンク重点事業

神奈川スケートリンクは、平成 25 年7月1日より、財団法人神奈川体育館と事業統合し、当協会が新しく管理運営を行う施設となりました。

昭和 26 年(1951 年)2月に開設以来、63 年の長きに渡り、多くのお客様に親しんでいた協会が管理運営する施設で最も歴史ある協会保有施設です。

当リンクは、施設点検日を除き、24 時間年中無休で営業を行う施設で、アイススケートを通じて、青少年の健全育成や市民の生涯スポーツや余暇活動の普及促進に寄与して参りましたが、施設の老朽化が著しいことから、お客様の安全・安心を最優先に検討した結果、平成 27 年度冬の完成を目指し再整備を行うこととなりました。

7 経営企画部重点事業

体育協会の基幹業務として位置づけている「指定管理業務」において、少年自然の家(赤城・南伊豆)両学園を、平成 30 年度までの 5 年間の指定管理者として指定を受けました。

また、第 3 期指定管理者の指定に向け、市内や他都市における指定管理の動向把握や、意識向上を目的とした研修を実施するとともに各部署の役割・体制などを整えました。

8 総務部重点事業

体育協会の組織の活性化・効率化に向けた改革を行うため、研修などを通じた人材育成に取り組むとともに、内部事務の効率化をすすめ、事務事業の活性化につなげました。

また、賛助会員の拡大に向けて広報活動を行い、多くの方々に協会事業をご理解いただき、自主財源の確保に務めてまいりました。

II 事業の状況

1 競技スポーツ推進事業【定款第4条第1項第1号、第4号】

(1) 競技スポーツ助成事業

競技種目団体と共に横浜市民体育大会・横浜市民マスターズスポーツ大会、各区交流スポーツ大会等各種大会を開催するとともに、横浜マラソンやトライアスロン大会など大規模なイベントも加盟団体と綿密に連携し、市民の競技スポーツ活動の機会を提供する事業を実施しました。

また、ジュニア期の競技力向上を図るため、ジュニアスポーツ選手の競技力向上に向けて事業を実施しました。



都市間交流スポーツ大会
(女子ソフトボール)

ア 第10回都市間交流スポーツ大会

◆開催日：7月7日(土)～7月16日(月・祝)

◆開催地：京都市

第10回都市間交流スポーツ大会	本大会派遣人数	選手選考会				強化練習会					
		期日		延べ日数	参加者		期日		延べ回数	参加者	
		開始日	終了日		延べ人数	チーム数	開始日	終了日		延べ人数	チーム数
ソフトテニス	32	4月28日	～ 4月28日	1	56	28	6月2日	～ 7月7日	4	153	—
バスケットボール	36	5月5日	～ 5月19日	4	1,440	120	6月8日	～ 6月24日	4	128	8
軟式野球	26	4月1日	～ 4月27日	7	595	40	6月1日	～ 6月23日	4	130	8
ソフトボール	25	5月6日	～ 6月9日	2	160	8	6月15日	～ 7月9日	8	630	32
テニス	15	4月6日	～ 5月26日	5	700	350	6月30日	～ 6月30日	1	32	16
空手道	28	4月7日	～ 5月19日	4	180	—	4月7日	～ 4月29日	2	90	—
家庭婦人バレーボール	27	5月3日	～ 5月3日	1	328	22	5月19日	～ 7月10日	5	227	10
弓道	11	4月1日	～ 4月14日	3	86	—	5月19日	～ 7月7日	6	116	—
相撲	8	5月12日	～ 5月12日	1	10	—	5月15日	～ 7月10日	9	62	—
ハンドボール	22	5月6日	～ 6月23日	2	178	12	5月6日	～ 7月7日	4	95	14
ホッケー	12	5月25日	～ 5月25日	1	22	—	6月2日	～ 6月23日	4	88	—
合計	242			31	3,755	580			51	1,751	88

イ 横浜市民体育大会

競技種目団体が主管し大会運営を行い、スポーツ交流を通じて、スポーツ振興とアマチュア・スポーツ精神の高揚を図りました。

市民体育大会	実施競技数	33 競技
	参加人数	32,291 人

種目	テニス	軟式野球	ソフトボール	ラグビー	弓道	バレーボール	馬術	陸上	バスケットボール
参加人数	3,740 人	360 人	5,560 人	632 人	220 人	1,200 人	160 人	1,413 人	1,800 人
種目	ボクシング	アーチェリー	ソフトテニス	ウエイトリフティング	相撲	体操	少林寺	空手道	卓球
参加人数	54 人	301 人	6,140 人	21 人	37 人	522 人	177 人	1,009 人	1,210 人
種目	ハンドボール	レスリング	剣道	綱引	ボート	水泳	バドミントン	インディアアカ	サッカー
参加人数	1,260 人	85 人	213 人	388 人	508 人	2,297 人	256 人	580 人	1,200 人
種目	カヌー	ダンススポーツ	ボウリング	スキー	なぎなた	パワーリフティング			
参加人数	21 人	242 人	49 人	337 人	144 人	155 人			

ウ 横浜市民マスターズスポーツ大会

競技種目団体が主管し大会運営を行い、中高年層のスポーツ交流を通して、市民スポーツの振興と健康増進を図りました。

マスターズ スポーツ大会	実施競技数	23 競技
	参加人数	8,306 人

種目	テニス	軟式 野球	ソフト ホ-ル	ラグビー	弓道	陸上	ゲ-ト ボール	バスケット ボール	ソフト テニス
参加人数	84 人	630 人	1,000 人	198 人	112 人	144 人	600 人	570 人	38 人
種目	相撲	少林寺	空手道	卓球	ハンドボ- ル	剣道	水泳	インディ アカ	サッカー
参加人数	6 人	4 人	64 人	277 人	324 人	126 人	1,013 人	199 人	2,210 人
種目	カヌ-	ダンス ホ-ツ	ボウリング	スキー	グラウンド ゴルフ				
参加人数	8 人	98 人	46 人	43 人	512 人				

エ 各区交流スポーツ大会

各区体育協会及び競技種目団体と連携し、各区間のスポーツ交流を実施しました。

種目	卓球	軟式 野球	ゲ-ト ボール	ソフト テニス	バドミン トン	インディ アカ	弓道	ボウリン グ	合計
参加者数	252 人	440 人	264 人	200 人	250 人	142 人	105 人	108 人	1,761 人

オ 地元プロスポーツチームの支援(横浜熱闘倶楽部)

次代を担う青少年に夢や目標を与え、市民の連帯感の醸成と地域の活性化、市民が誇れるプロスポーツチームが育つ街を実現することを目的とした横浜熱闘倶楽部の事務局を担い、市民とともに、地元プロスポーツチーム(横浜 DeNA ベイスターズ、横浜 F・マリノス、横浜 F C、横浜ビー・コルセアーズ)の支援を行いました。



熱闘倶楽部イベント

また、今年度新たに横浜こどもスポーツ基金(後述)を活用し、障害のあるこどもたち等へ観戦や選手との交流機会を提供しました。

◆主な事業

ヨコハマ・ワールド・ウォーク 2013 への協力	約 500 人
スポーツ・レクリエーションフェスティバル 2013 への協力	約 1,000 人
熱闘倶楽部助成事業	
・横浜 DeNA ベイスターズ(キッズベースボールフェスティバル)	2,541 人
・横浜 F・マリノス(小学校教育向けサッカー講習会等)	9,680 人
・横浜 FC(横浜 FC ヨコハマぼるとカップ等)	388 人
・横浜ビー・コルセアーズ(バスケットボールクリニック等)	1,668 人

(2)大規模スポーツイベントの開催

実行委員会により実施された大規模スポーツイベントの企画・実施・運営を行いました。

ア 第33回横浜マラソン大会(10km)

横浜の冬の風物詩として山下公園に定着しているこの大会を通して、横浜の元気を発信しました。

開催日	12月1日(日)
コース	山下公園スタート・山下ふ頭フィニッシュ
参加人数	5,939人



横浜マラソン

イ 2013世界トライアスロンシリーズ横浜大会

横浜・山下公園をスタート、フィニッシュ地点とした特設コースで実施しました。

エリートの部	世界のトップアスリートによる世界最高峰の国際大会
開催日	5月11日(土)
コース	山下公園、日本大通り、赤レンガ、大さん橋
参加人数	60人(20か国)
エイジの部	都市型トライアスロンとして日本最大規模の一般大会(パラトライアスロンも同時開催)
開催日	5月12日(日)
コース	山下公園、山下ふ頭、象の鼻パーク
参加人数	1,170人(29か国)
観戦者数	248,000人(大会2日間)



世界トライアスロンシリーズ

ウ 第4回横浜シーサイドトライアスロン大会

横浜・八景島シーパラダイスをスタート、フィニッシュ地点とした市民参加型の大会を実施しました。

開催日	9月29日(日)
コース	横浜市海の公園、横浜・八景島シーパラダイス、金沢工業団地周辺
参加人数	944人
観戦者数	12,600人



シーサイドトライアスロン

エ 第5回横浜国際女子マラソン大会

第17回アジア競技大会代表選手選考競技会を兼ねた第5回横浜国際女子マラソン大会の沿道交通対策を受け持ちました。

開催日	11月17日(日)
コース	山下公園、新杉田、本牧、みなとみらい地区
参加人数	305人

(3) 市民参加型フルマラソンの実現に向けた検討

スポーツ振興や健康増進に寄与し、シティーセールス効果が期待できるフルマラソン大会の実現に向けた検討を行いました。

会議名	開催日	開催場所
第1回市民参加型フルマラソン大会 開催準備委員会	5月13日(月)	市庁舎2階応接室
コース等検討部会	7月～9月(計5回開催)	市体協事務局会議室ほか
事務局定例会	5月から11月(計11回)	
第2回市民参加型フルマラソン大会 開催準備委員会	11月27日(水)	ロイヤルホールヨコハマ
第1回横浜マラソン組織委員会	11月27日(水)	ロイヤルホールヨコハマ
第2回横浜マラソン組織委員会	3月18日(火)	ロイヤルホールヨコハマ

(4) スポーツ大会派遣事業

協会主催の大会以外にも、選手・団体を選考・派遣しました。

ア 第68回市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会

開催日	平成26年2月9日(日)
対象	横浜市選抜チーム
コース	泰野市中央運動公園～厚木市合同庁舎～相模湖公園:7区間 51.5km
派遣人数	選手・役員 40人
成績	降雪のため中止

イ 第26回全国健康福祉祭大会(ねんりんピック)こうち大会参加選手選考会

ねんりんピックこうち大会への参加者選出にあたり、競技種目団体ごとの代表選手の選考会を開催しました。

開催日	平成25年4月29日(月・祝)～6月12日(水)
実施競技	卓球・テニス・ソフトテニス・ソフトボール・弓道・剣道・サッカー(全7競技団体)
選考会参加人数	643人

種目	卓球	テニス	ソフトテニス	ソフトボール	弓道	剣道	サッカー	合計
参加人数	10人	14人	10人	280人	144人	105人	80人	643人

※本大会:平成25年10月26日(土)～10月29日(火)66名参加

(5) 競技選手の個別支援

国体参加選手のメディカルチェック、競技選手のSPS・体力測定・スキルチェックなどを行うとともに、合同強化練習や医科学サポート、医科学研究など、ジュニア選手の競技力向上に向けた事業を実施しました。

※P17「ジュニア競技力向上事業」に実績を記載

2 地域スポーツ推進事業【定款第4条第1項第1号、第5号】

(1) 地域スポーツ支援事業の実施

ア 各区体育協会との連携の強化

日頃から地域に密着した活動を行っている区体育協会と連携協力して、区民のスポーツ大会や各種教室など、広く一般区民を対象とした公益的スポーツ事業を支援し、地域のスポーツ振興を図りました。

◆各区体育協会の主な公益的事業

鶴見区	つるみ臨海フェスティバル、おたのしみ卓球大会
神奈川区	各種目協会による講習会、教室事業等
西区	ふれあい健康教室、こども陸上教室
中区	笑顔スポーツフェスタ、中区ウォーク&健康フェスティバル
南区	いきいきふれあい南なんデー、みなっちスポーツフェスタ、ランニングフェスタ
港南区	スポーツ・エンジョイフェスティバル、小学生陸上教室、子ども体操教室 他
保土ヶ谷区	ほどがやスポーツまつり
旭区	救命応急手当講習会、講習会「スポーツ傷害の予防と対策」
磯子区	各種目協会による講習会、教室事業等
金沢区	各種目協会による講習会、教室事業等
港北区	港北区小学生スポーツフェスティバル、港北スポーツシンポジウム
緑区	緑区民まつり、緑区けんこう体育祭グリーン・スポ体協、講演会
青葉区	チュールップまつり、青葉ふれあい運動会、青葉スポーツフェスタ 他
都筑区	スポーツレクリエーションフェスティバル他
戸塚区	武道フェスティバル
栄区	区民まつり、区民ロードレース大会、てくてくウォーク栄、区民スポーツフェスティバル
泉区	各種目協会による講習会、教室事業等
瀬谷区	瀬谷区スポーツフェスタ、せやっこワンパクくらぶプロジェクトシンボル事業

イ 総合型地域スポーツクラブの支援

身近な場所で世代を問わず、誰もが気軽にスポーツができる環境づくりを目指す総合型地域スポーツクラブの設立・育成の支援を行いました。また、総合型地域スポーツクラブ連絡協議会による開港祭やしんよこはま☆キッズパークプロジェクトなどのイベント等における活動を支援しました。

◆総合型地域スポーツクラブ一覧

区	クラブ名
鶴見区	鶴見スポーツ&カルチャークラブ
神奈川区	NPO 横浜かもめ anima クラブ、はざわクラブ、まる倶楽部 NPO かながわクラブ、NPO ライフネットスポーツクラブ
中区	NPOFCゴール、NPO 横浜スポーツ&カルチャークラブ
南区	弘明寺くらぶ
保土ヶ谷区	カンガルークラブ、あ☆らいぶ(新井中学校文化・スポーツクラブ)、横浜FC 総合型地域スポーツクラブ
旭区	NPO 若葉台スポーツ・文化クラブ
金沢区	金沢スポーツクラブ、NPO 横濱ラグビーアカデミー

- クラブが安定的に活動していくための経費補助
- クラブ事業の活性化に向けた啓発活動の実施
- 財源確保のための情報提供・勉強会の実施

緑区	やましたスポーツ・文化クラブ、NPO CLUB TEATRO
青葉区	くろがね倶楽部、NPO わくわく教室
都筑区	都筑スポーツランナー竹の子会
戸塚区	クローバースポーツクラブ
栄区	NPO さかえスポーツくらぶ
泉区	緑園スポーツ・文化クラブ、NPO 葛野スポーツクラブ

※下線は新設クラブ (平成 25 年度末現在 13 区 24 クラブ)

ウ ヨコハマさわやかスポーツの実施

子どもから高齢者まで、誰でも気軽に行えるさわやかスポーツ（ソフトバレーボール・グラウンドゴルフ等）の普及事業を全区で展開し、ニュースポーツの普及・推進を図りました。

また、5月5日にみなとみらいスポーツパーク、3月21日に山下公園で全市的なイベントを実施しました。



さわやかスポーツ

◆さわやかスポーツ普及活動の実績(全市合計)

事業名	開催回数	参加人数 (延べ人数)
全市的イベント	2回	844人
地区活動	6,124回	141,443人
各区大会	33回	4,417人
各区フェスティバル	45回	13,975人
講習会	41回	1,071人
その他	1,303回	92,647人
合計	7,548回	254,397人

エ エンジョイスports事業(市民Sports教室)

エンジョイスports事業では、市民にいろいろな種目の競技Sportsに親んでもらうために、加盟競技団体の協力により児童・生徒の陸上競技教室などを実施しました。

開催日	4月14日～3月23日
種目数	16種目
参加人数	2,373人

種目	陸上競技	テニス	サッカー	ソフトテニス	ボート	馬術	合気道	アーチェリー
参加人数	1,689人	225人	35人	27人	19人	85人	1人	15人
種目	山岳	柔道	ヨット	スキー	クレー射撃	カヌー	ラグビー	相撲
参加人数	13人	20人	20人	39人	10人	140人	27人	8人

オ 横浜元気!!スポーツ・レクリエーションフェスティバルの開催(10月体育の日ほか)

各区スポーツセンター、市内の野外活動施設及び大規模施設等において、市民が気軽に各種スポーツに参加できる「横浜元気!!スポーツ・レクリエーションフェスティバル 2013」を開催しました。また、中央イベント会場となる新横浜公園では、陸上競技協会やテニス協会、馬術協会等の競技種目団体の協力を得て、スポーツ実施者の裾野を広げるイベントを実施しました。

開催日	9月23日～11月30日
開催会場	38会場(関連イベント含む) 新横浜公園(日産スタジアム含む)、18 スポーツセンター、野外活動施設、横浜文化体育館等
参加人数	54,251人(関連イベント含む 57,746人)

(2)スポーツイベントの実施

スポーツの普及振興を図るため、ヨコハマ・スポーツ・ワールド 2013 を開催しました。また、競技種目団体と共に YOKOHAMA ビーチスポーツフェスタ 2013 を開催しました。

ア ヨコハマ・スポーツ・ワールド 2013 の開催

① フィットネスヨコハマ 2013

アマチュアダンス団体を対象に大観衆を前にスポットライトを浴びる舞台を提供し、日ごろの練習の成果を発表してもらうダンスイベントを実施しました。



フィットネスヨコハマ 2013

開催日	5月5日
開催会場	パシフィコ横浜 国立大ホール
参加人数	1,910人、出演団体 55 団体 (観覧者 6,020人)

② ヨコハマ・ワールド・ウォーク 2013

家族や仲間とウォーキングイベントに参加する機会を提供することで、市民の健康づくりを推進することを目的として開催しました。

開催日	5月5日
開催会場	馬車道駅(スタート・ゴール)。山下、みなとみらい地区
参加人数	3,575人



ヨコハマ・ワールド・ウォーク 2013

イ YOKOHAMAビーチスポーツフェスタ 2013(7月～8月)

横浜で唯一の海水浴場である海の公園(金沢区)において、砂浜で実施するビーチスポーツの普及と市民スポーツの普及を図ることを目的として開催しました。

開催日	7月27日(土)～7月28日(日) ビーチハンド、ビーチテニス 8月3日(土)～8月4日(日) ビーチバレー、ビーチサッカー	
開催会場	金沢区海の公園	
参加人数	ビーチバレー	1,674人
	ビーチサッカー	450人
	ビーチハンド	990人
	ビーチテニス	86人
	マスパークバレー	160人
	ビーチミニゲーム	453人
	ビーチクリーン活動	450人
	合計	4263人



ビーチクリーン



ビーチバレー



ビーチハンド



ビーチサッカー



ビーチテニス

ウ 第24回よこはまシティウォーク

距離の異なるコースを設定することウォーキング初心者から愛好者まで参加できるウォーキングイベントを実施しました。



第24回よこはまシティウォーク

開催日	平成26年3月21日(金・祝)
開催会場	馬車道駅(スタート・ゴール)、野毛山公園、中スポーツセンター、たきがしら会館他
参加人数	2,422人

3 健康・体力づくり事業【定款第4条第1項第1号、第3号】

(1) 子どもの体力向上事業

子どもの体力向上や健康づくりを図るため、教育課程内外での運動・スポーツ活動を支援するとともに、当協会管理施設での幼児・児童などを対象とした教室事業の開催や横浜市の事業にも積極的に協力して、事業に取り組みました。



中休みプログラム

ア 子どもの体力向上支援

保護者や地域指導者などと協力し、保育園や小学校等で幼児・児童向けの体力向上支援や保護者等を対象とした運動啓発など、子どもの体力向上に資する事業を展開しました。

- 平成 25 年度「いきいきキッズ事業」実績
延実施校:208 校、**実施回数**:783 回
児童参加人数:延 65,326 人、**協力者**:教員、保護者、地域住民、外部指導者:延 2,253 人
- 平成 25 年度「保育園訪問運動指導」実績
実施区(園数・回数):神奈川区(4 園・20 回)、保土ヶ谷区(6 園・30 回)、緑区(4 園 20 回)、
 青葉区(6 園・30 回)、磯子区(5 園・5 回・保育士研修 1 回)、栄区(4 園・20 回)

イ スポーツ少年団

市内のスポーツ少年団を対象に、研修・交流事業、顕彰事業、市民向け事業、日本及び県スポーツ少年団主催のスポーツ交流大会への派遣事業等を行いました。また、日独スポーツ少年団同時交流事業として、ドイツ少年団の受入を実施しました。



ドイツ少年団との交流

○スポーツ少年団登録数

サッカーほか 11 競技 36 団体
 指導者数:137 人
 団員数:567 人

第 40 回日独スポーツ少年団同時交流事業(横浜市)	
受入期間	平成 25 年 8 月 5 日(月)~7 日(水)
ドイツ団受入人数	11 人

ウ ぜん息児童の健康づくり事業

ぜんそくの児童を対象としたサマースクール事業を横浜市から受託し、医師会、小学校等の協力を得て、児童の健康づくり、体力づくりを実施しました。

○サマースクール事業

規則正しい集団生活を送りながら、ウォーキングやストレッチなどを通じて丈夫な体づくりを学ぶ機会とプログラムの提供を行いました。

- ・開催日:平成 25 年 7 月 23 日(火)~26 日(金)3 泊 4 日
- ・会場:横浜市少年自然の家 赤城林間学園
- ・参加人数:108 人



朝の体操風景

エ よこはまこどもマリンスクール事業

市内の小学 4~6 年生を対象に、日常とは異なる集団生活による船員活動体験や、海や船に関する学習、カッター訓練や横浜水泳協会と連携した遠泳等を通じて心身をきたえ、やさしく、強い“はまっ子”を育てることを目的として、

日本丸や南伊豆臨海学園などの海に関する施設で、1年間の体験・レクリエーション活動を実施しました。



よこはまこどもマリンスクール
南伊豆臨海学園

実施日	5月12日～3月23日 (延べ活動日数22日)
会場	日本丸・野島公園・南伊豆臨海学園
参加人数	176人

(2)健康づくり支援事業

高齢社会の中、高齢になっても元気で生き生きとした生活を維持することができるよう、スポーツや運動を習慣化する環境を整えるために、各種の健康づくり事業を実施しました。

ア 介護予防関連事業(参加者実数 3,698人)

健康福祉局や各区福祉保健センター、包括支援センターが実施する、高齢者がいつまでもいきいきと自立して生活できることを目的とした介護予防事業(元気づくりステーション事業含む※)に、当協会職員及び地域指導者を派遣するとともに、介護予防に関わる事業指導者研修等を実施し、協力しました。

※元気づくりステーション事業は介護予防に取り組む高齢者グループの活動に対して支援していく事業。

イ 健康体力づくり派遣指導事業(参加者実数 12,459人)

各区福祉保健センターや地域ケアプラザ及び地域団体などから、地域における健康づくりを目的とした運動指導の依頼に応え、職員を派遣しました。

ウ 健康づくり教材開発・販売事業

横浜市のご当地体操として当協会が開発した「はまちゃん体操」を普及啓発するため、各種教材(DVD・アプリ等)を販売しました。また、健康づくりに関する体協オリジナルの体力測定機器や事業を新たに開発・展開し、市民の健康づくりに貢献しました。

※教材販売実績

DVD167枚、CD25枚、テキスト24冊、アプリ43個
介護予防運動テキストブック16冊



はまちゃん体操DVD

エ 体力測定事業(参加者実数 3,994 人)

当協会の管理運営施設や、区役所、地域施設、地域団体等が主催する健康づくり関連事業において、体力や姿勢・歩行などの測定を実施し、地域の健康づくりを図りました。



姿勢測定結果票



歩行測定風景

(3)生活習慣病予防事業

メタボリック症候群、ロコモティブ症候群の予防のための生活指導、栄養指導、運動指導等のメディカルエクササイズコース、減量教室・ロコモ教室をスポーツ医科学センターで行いました。(P34 参照)

(4)ウォーキング事業

健康づくりの推進を目的として、各区役所や関係団体との事業連携や保健活動推進委員等の地域指導者の協力を得ながらウォーキング事業を実施しました。

また、当協会内のウォーキング事業推進プロジェクトでは、ウォーキング指導マニュアル(当協会職員版)を製作しました。

【H25年度の主な取り組み】

- ①スポーツセンターにウォーキングステーションを設置し、ウォーキングに関する情報の掲出を行いました。
- ②スポーツセンターを拠点とした各区のウォーキングマップの作成
- ③レクリエーション連合等と協働したウォーキング事業の実施
- ④ウォーキングに関する地域指導者の養成

4 スポーツ人材の養成・育成・活用事業【定款第4条第1項第1号、第4号】

地域スポーツ指導者の養成・活用事業を実施しました。また、競技スポーツの指導者養成事業やジュニアスポーツの指導者養成事業を進めました。

(1) 地域スポーツ指導者養成・活用事業の実施

地域や各種目で活動できるスポーツ指導者を養成するために、各種講座や研修会を開催しました。

ア 横浜市スポーツ・レクリエーション人材養成講座の開催

講習会名	実施日	会場	参加者数
スポーツリーダー養成講座	平成 25 年 6 月 8・9・15 日	スポ医科	72 人
健康・体づくりインストラクター養成講座	平成 25 年 6 月 8 日～ 平成 26 年 1 月 25 日	スポ医科	35 人
地域クラブアシスタントマネージャー 養成講座(日体協公認)	平成 25 年 6 月 8 日～ 平成 26 年 1 月 25 日	スポ医科他	21 人
アウトドアリーダー(野外活動指導者) 養成講座	平成 25 年 6 月 8 日～ 平成 26 年 1 月 25 日	市内野外活動 センター他	30 人
レクリエーション講習会	平成 25 年 6 月 8 日～12 月 8 日	横浜市体育協 会会議室他	8 人
地域スポーツ研修	平成 26 年 1 月 25 日	スポ医科他	70 人

イ 地域スポーツ指導者の活動促進

地域のスポーツ指導者を活用する「横浜市スポーツ人材活用システム」を引き続き運用し、地域のスポーツ・健康づくり事業で多くの地域スポーツ指導者が活動できる環境をつくりました。

また、登録者の指導技術向上のため、地域スポーツ指導者の全体研修（講習会・実技研修）を3回実施しました。

◆横浜市スポーツ人材活用システム件数

活動登録者数	251 人
活用件数(延べ)	6,860 件
指導対象者数(延べ)	122,734 人

■「座ってフィットネス・幼児安全法」平成 25 年 7 月 20 日(土)

会場	スポーツ医科学センター
講師	○講義、実技「座ってフィットネス」 小河 真紀子 氏(日本エアロビクス連盟認定 技能検定員) ○講義、実技「幼児安全法」 日本赤十字社 神奈川県支部 指導員
参加者	42 名

■「運動と脳」平成 25 年 12 月 7 日(土)

会場	横浜市立大学 総合体育館内視聴覚教室
講師	○講義「運動と脳」 村松 茂 氏(横浜市立大学 国際総合科学部人間科学コース 教授)
参加者	40 名

■ 「経絡ストレッチ・コーディネーショントレーニング」 平成 26 年 2 月 1 日(土)

会場	スポーツ医科学センター
講師	○講義、実技「経絡ストレッチ」 朝日山 一男 氏(帝京大学医療技術学部 准教授) ○講義、実技「コーディネーショントレーニング」 杉本 龍勇 氏(法政大学経済学部 教授)
参加者	96 名

(2) 指導者技術向上補助事業の実施

指導者や審判員の水準を高め、競技力向上の促進を図ることを目的に、各加盟団体が主体となり事業を実施しました。

講座名	受講者数
指導者技術向上補助事業	833人

種目	インディアカ	日本拳法	空手道	カヌー	卓球
参加人数	15 人	20 人	30 人	25 人	133 人
種目	軟式 野球	神奈川区 (ダンススポーツ)	泉区(ソフトボール・ バスケットボール)	スキー	グラウンドゴ ルフ
参加人数	80 人	290 人	142 人	大雪のため 中止	98

(3) ジュニア競技力向上事業

ジュニアスポーツ選手の養成のための強化練習やスポーツ医科学に基づくサポートプログラムを実施しました。また、競技指導者の能力向上を図るためジュニアスポーツ指導者の養成(医科学研修)も行いました。

合同強化練習		ジュニア医科学マルチサポート		少年野球メディカル	
実施	16 競技団体	バレーボール	44 人	チーム数	62 チーム
人数	1,324人	スキー	5 人	子ども	1,521 人
対象	小、中、高校生	空手	56 人	大人	455 人
		体操	26 人		

◆ 医科学研修の開催

開催日	平成 25 年 11 月 29 日～平成 26 年 3 月 14 日 全 5 回
テーマ	わかる!!子どものからだとスポーツ講座 「成長期のスポーツと食事」ほか 4 回
対象者	横浜市立中学校運動部顧問教諭、競技団体指導者 ほか
参加人数	合計 84 人
講師	スポーツ医科学センター管理栄養士・理学療法士

5 スポーツの情報収集・提供／調査研究【定款第4条第1項第2号】

(1) スポーツ情報の収集・提供

ア スポーツ情報センターの運営

市民にとって有益なスポーツ情報を幅広く提供するため、インターネットにおける情報提供を中心として、スポーツ情報センターの運営を行いました。

◆問合せ件数

電話	窓口	メール	合計
1,317 件	272 件	83 件	1,672 件

イ 横浜市スポーツ情報サイト「ハマスポどっとコム」の運営

横浜のスポーツシーンを独自の視点で切り取るニュースやコラムなどの記事掲載や、地域のスポーツ活動からプロスポーツまで、幅広いイベント情報をタイムリーに提供するなど、インターネットを使ったスポーツ活動と健康づくりのサポートを行いました。

◆アクセス数実績

ハマスポどっとコム	10,043,490 件
-----------	--------------

■「ハマスポどっとコム」の主なコンテンツ

◆「読む」コンテンツ

・市内スポーツイベント等のニュース記事(217 件) (各プロスポーツチームの地域貢献事業、地域でのスポーツ活動、世界トライアスロンシリーズ横浜大会、横浜元気!!スポーツ・レクリエーションフェスティバル、横浜マラソンなど)
・著名人コラム(執筆者:あんどうたかお氏、荻部俊二氏、えのきどいちろう氏:各毎月 1 回)
・「SPORTSよこはま」の電子版(特集ページは英語版の掲載)

◆「健康づくり」コンテンツ

・「ハマスポトレーニング」(身長や体重等を入力するとトレーニングアドバイスを表示)
・「ハマスポエクササイズ」(動画で運動方法を解説)
・ウォーキングコース情報(517 件)

◆「探す」コンテンツ(保有情報件数・3月31日現在)

施設情報	サークル情報	指導者情報	イベント情報	合計
1,981 件	417 件	153 件	557 件	3,108 件

ウ スポーツ情報誌「SPORTSよこはま」の発行

スポーツへの関心を高める情報や季節に即した健康増進のためのテーマに基づいて編集した、老若男女問わず易しく読めるスポーツ情報誌「SPORTSよこはま」を発行しました。なお、競技種目の特集記事や地域のスポーツ情報掲載にあたっては、各競技種目団体や各区体育協会に執筆依頼をするとともに、取材協力を得て記事の作成を行いました。

また、発行日を変更することで、今までよりタイムリーな記事掲載が可能となるとともに、記事の鮮度も保つことができるようにしました。

◆「SPORTSよこはま」概要■

発行部数	30,000部
ページ数等	16ページ(フルカラー) ※8月号は24ページ

◆平成25年度の主な掲載内容■

・市体協加盟団体(区体協)の協力による記事掲載や各団体主催イベント等の事業紹介や報告
・市体協関連イベントの紹介・報告
・横浜熱闘倶楽部4チームの事業紹介や関連イベントの案内
・時節に則した事柄や種目に関する特集記事の掲載
・スポーツイベントカレンダー
・スポーツ医科学センターによるウォーキング等健康関連情報の掲載
・市内公共スポーツ施設情報の掲載

◆加盟団体等に協力を得た主な記事■

4月号 (4/1発行)	・【都筑区体育協会・瀬谷区体育協会・金沢区体育協会】 事業紹介
6月号 (6/1発行)	・【横浜市卓球協会・横浜市レディース卓球連盟】 特集「卓球をはじめよう!!」 ・【港北区体育協会・泉区体育協会・栄区体育協会】 事業紹介
8月号 (8/1発行)	・【鶴見区体育協会・西区体育協会・中区体育協会】 事業紹介
10月号 (10/1発行)	・【神奈川区体育協会・保土ヶ谷区体育協会・南区体育協会】 事業紹介
12月号 (12/15発行)	・【横浜市バドミントン協会・横浜市レディースバドミントン連盟】 特集「やってみよう!バドミントン」 ・【緑区体育協会・港南区体育協会・戸塚区体育協会】 事業紹介
2月号 (2/15発行)	・【青葉区体育協会・旭区体育協会・磯子区体育協会】 事業紹介



スポーツ情報誌「SPORTSよこはま」

(2) スポーツに関する調査研究

ア 横浜市民スポーツ意識調査

横浜市に居住する満 20 歳以上の男女（外国人登録者を含む）個人 1,100 人を対象に、「市民スポーツ意識調査」を 1 月に実施し、集計・分析を行いました。

【対象者】横浜市に居住する満 20 歳以上の調査機関登録者の男女個人 1,100 人
【抽出方法】性別・年齢・居住区の構成比率を基に、有意抽出方法(割り当て法)により抽出
【調査方法】インターネットによるアンケート調査
【調査期間】配信日:平成 26 年 1 月 22 日、回収締切日:平成 26 年 1 月 27 日
【回収状況】有効回答数 1,100 件
【質問内容】過去 1 年間の実施種目、実施頻度、実施時間、実施場所、今後やりたい種目、スポーツライフへの満足度、スポーツ観戦について、ボランティア活動の実績、当協会の施設、事業等の認知度、東京オリンピックに関する意識、子どもの運動環境の変化 等

(3) スポーツ医科学に関する情報の収集・提供及び調査研究

スポーツ医科学センター職員が、「ハマスポどっとコム」、「SPORTS よこはま」、「ハマふれんど NEWS」（横浜市勤労者福祉共済発行）などに、それぞれの専門領域のスポーツ医科学に関する情報を提供しました。

また、新聞・雑誌・テレビなどからスポーツ医科学の専門家として取材を受けるとともに、スポーツ障害と予防等に関する書籍を執筆したり、日本体力医学会・日本整形外科スポーツ医学会学術集会・日本臨床スポーツ医学会学術集会などで学術発表を行いました。

6 スポーツ施設運営事業【定款第 4 条第 1 項第 5 号】

スポーツ・レクリエーション活動に親しむことのできる場の提供と、誰でも気軽にスポーツ・レクリエーション活動に親しむことのできるプログラムを、横浜市から指定を受けたスポーツ施設やスポーツ医科学施設及びその他のスポーツ施設において提供しました。

(1) スポーツ・レクリエーション活動に親しむことのできる場の提供事業

スポーツ・レクリエーション活動に親しむことのできる場を提供するため、次の施設について安全・安心を第一に管理運営を行いました。

ア 指定管理施設の管理運営

横浜市スポーツセンター（15 施設）、横浜国際プール、横浜文化体育館、横浜市平沼記念体育館、横浜市青少年野外活動センター（3 施設）、横浜市少年自然の家（2 施設）、新横浜公園/日産スタジアム、横浜市スポーツ医科学センター、横浜市栄公会堂

イ その他のスポーツ施設の管理運営

屋外プール（2施設）、屋内プール（6施設）、テニスガーデン（3施設）、鶴見川漕艇場、横浜みなとみらいスポーツパーク、たきがしら会館、神奈川スケートリンク

(2)スポーツ・レクリエーション活動に親しむことのできる機会の提供事業

横浜市からの指定を受けたスポーツ施設やスポーツ医科学施設及び、その他のスポーツ施設において誰でも気軽にスポーツ・レクリエーション活動に親しむことのできるプログラムを提供しました。

横浜市各区スポーツセンター

スポーツセンター15施設において、スポーツ・レクリエーション活動の普及振興と健康の保持増進を図る事業を行いました。

また、区民大会やスポーツ団体の大会・イベントなど、区民が身近なところで気軽にスポーツやトレーニングが楽しめる場所として、利用促進を図りました。

◆利用実績(事業所別利用状況は P59、60)

種別	団体数・人数
団体利用	116,540 団体 3,083,100 人
個人利用	1,030,468 人
合計	4,113,568 人



スポーツ教室

①区民のスポーツ活動を推進するスポーツ教室等の実施

幼児体操、親子体操、卓球、バドミントン、ヨガ、太極拳、エアロビクス等の教室を年間 13,343 教室を開催し、延べ 947,201 人の参加がありました。

②自主事業(物販事業等)の実施

スポーツセンターをご利用になる方々のために、スポーツ用具の販売やレンタル（貸出）、自動販売機の設置等の事業のほか、早朝や深夜、年末年始の拡大開館を行いました。

栄公会堂

区民の芸術・文化の振興拠点として、日常の中に文化的活動を推進し、いきいきとした区民生活の醸成に努めました。

また、講堂をご利用するお客様が安全にかつ上質な舞台演出ができるよう専門スタッフによる支援を



栄公会堂 発表会

行うとともに、講堂や諸室を利用して自主事業を実施し、多くの区民に文化行事に触れる機会を提供しました。

◆利用実績(事業所別利用状況は P61)

総利用人数	3,157 団体
利用人数	142,025 人

◆主な教室・イベント事業の実績

教室名	延参加人数
昭和の歌声タイム	1,080 人
はじめての書道(大人)	431 人
はじめての書道(こども)	313 人
はじめての囲碁	335 人

横浜国際プール

メインプールや冬期のスポーツフロアでは、全国レベルから市民大会等の開催まで様々な催事に利用していただくとともに、プール・トレーニングルームでの個人利用及びプール・アリーナ等の団体利用に供しました。



トップ選手によるレッスン

また、国内のトップ選手による教室イベントをはじめ、スポーツ系・文化系の多種多様な教室を開催し、スポーツ振興に寄与するとともに、省エネルギーをすすめ、効率的な施設運営を行いました。

◆利用実績(月別利用状況は P65)

種別	人数
個人利用	345,966 人
プール個人利用	277,379 人
トレーニングルーム	64,560 人
多目的コート他	4,027 人
団体利用	40,963 人
スポーツ・カルチャー教室参加者数	153,750 人
大会利用者数	198,821 人
フリーマーケット、スチール・映像撮影他	12,600 人
合計	752,100 人



プロバスケットボール bjリーグ

①大会利用等

メインアリーナがプールの時期には、フィンスイミング日本選手権、全日本ライフセービングプール競技選手権、ウーマンズスイムフェスティバルなど、スポーツフロアに転換後には、テニス日本リーグ、プロバスケットボール bj

リーグの「横浜ビー・コルセアーズ」ホームゲームなど、全国レベルの大会が開催されました。

主な大会・行事名	開催月	入場者数
フィンスイミング日本選手権大会	5月	2,000人
全日本ライフセービングプール競技選手権	5月	2,000人
日本シンクロチャレンジカップ	8月	2,300人
関東中学校水泳競技大会	8月	13,360人
ウーマンズスイムフェスティバル	9月	6,400人
テニス日本リーグ1次リーグ、2次リーグ	12月～1月	5,100人
太極拳フェスティバル	1月	6,050人

②教室事業等

プール・アリーナ・会議室等を活用し、多種多様な教室事業を開催しました。

プールでは、共同事業体を組むコナミスポーツ&ライフによる各年代やレベルに合わせた水泳教室のほか、ダイビングプールを活用した飛び込み・スキンダイビング・シンクロ等の教室を開催しました。

多目的コートやサブアリーナなどでは、テニス・サッカー・体操などの競技種目のほか、ピラティス・パワーヨガ・エアロビクス等のフィットネス教室を開催しました。

会議室ではコーラス・親子リトミック・英会話・声楽・サックス・ハワイアンキルト等のカルチャー教室を開催しました。

横浜文化体育館

横浜市内唯一の中規模施設の管理運営を通して、国際クラスの競技大会やプロスポーツゲーム、市民大会や中学校体育大会各種競技会などの幅広いスポーツイベントの開催をサポートし、横浜市民の「する」「観る」スポーツの普及振興に寄与しました。

また、スポーツイベントだけでなく、サーカスやコンサートなどの文化系イベントや市民が気軽に参加できる教室事業を開催し、市民のための施設として有効活用を図るとともに、お客様が安心して快適に利用できるよう利用調整や保守点検等のきめ細やかな施設運営を行いました。

平成25年12月から平成26年2月までの3か月間、横浜市による照明設備、音響設備、給排水設備、平沼レストハウス耐震工事などの施設整備を行うため、休館対応しました。



2013 国際ジュニア体操競技大会



2013 ジャパンオープン荻村杯

◆平成 25 年度利用実績(月別利用状況は P61)

種別	人数	備考
スポーツ利用	173,960 人	
文化利用	85,754 人	
興行	77,600 人	スポーツ・文化利用の興行
平沼レストハウス	47,534 人	
総利用者人数	384,848 人	アリーナ、レストハウス、教室等

①大会利用等

平成 25 年度のアリーナ利用は、第 28 回皇后盃全日本女子柔道選手権大会や 2013 国際ジュニア体操競技大会、2013 全日本ジュニア体操競技選手権大会、国立ポリショイサーカス、bj リーグ(横浜ビー・コルセアーズホームゲーム)、第 37 回ハートフルコンサート「中村美律子ショー」など国内・国際レベルのスポーツ大会、コンサートやサーカス等の文化・レクリエーション等の多様なイベントが開催されました。



bj リーグ 2012-2013 プレイオフ

◆平成 25 年度の主な行事実績

主な大会・行事名	開催月	入場者数
第 5 回スポーツひのまるキッズ関東小学生柔道大会	4 月	4,000 人
第 28 回皇后盃全日本女子柔道選手権大会	4 月	1,800 人
2013 年度全日本ジュニアレスリング選手権大会	4 月	6,900 人
bj リーグ 2012-2013 プレーオフセミファイナル横浜大会	5 月	2,000 人
2013 ジャパンオープン荻村杯	6 月	10,000 人
2013 国立ポリショイサーカス	7・8 月	48,000 人
2013 全日本ジュニア体操競技選手権大会	8 月	15,500 人
2013 国際ジュニア体操競技大会	9 月	2,700 人
第 6 回浜っこ育成大相撲横浜場所 2013	10 月	2,600 人
体操フェスティバルヨコハマ 2013	11 月	4,000 人
bj リーグ 2013-2014 横浜ビー・コルセアーズホームゲーム	11 月	4,300 人
第 52 回横浜市立小学校体育実技発表会	11 月	3,000 人
第 37 回ハートフルコンサート(横浜市商店街総連合主催)	3 月	6,700 人

②教室事業等

当協会加盟の各種目団体との連携を図り、「ヨコハマ卓球練習の日」「文体友の会スポーツ教室」等のスポーツ教室を開催しました。

また、子どもを対象としたちびっこバレエ、ジュニアHIP-HOP、ダブルダッチなどのジュニア教室、大人を対象に健康づくりやアンチ・エイジングを目的としたピラティス、ヨーガ、フラダンスなどの健康体操教室を開催しました。

さらに、絵画、書道等のカルチャー教室も開催しました。

その他、夏休み期間を利用し、赤城林間学園（群馬県・昭和村）にて、バスケットボールの普及・技術の向上、横浜と群馬の子供たちの交流や昭和村との交流を目的に神奈川大学バスケットボール部の指導のもと「バスケットボールサマーキャンプ」、横浜市体操協会指導のもと「キッズキャンプ」を開催しました。



キッズキャンプ

横浜市平沼記念体育館

三ツ沢公園内に建つ平沼記念体育館の運営を行いました。

常設の観覧席（264席）を有する体育館や会議室を改装したスポーツフロアにおいて、小規模のスポーツ大会やフットサル、ハンドボールなどで利用されたほか、各種スポーツ教室やイベント事業を行いました。

加えて、新たに市民ギャラリーをオープンし、これを記念したイベント「平体祭」を開催したほか、故平沼亮三氏の生誕イベントを新規に開催し、施設の価値を高めるとともに、市民へのスポーツの普及振興を図りました。



故平沼亮三氏生誕イベント
フットサル大会

◆利用実績(月別利用状況は P61)

種別	団体数・延べ人数
団体利用	2,752 団体 ・ 137,900 人
スポーツ教室	10,659 人 (全 18 教室)

◆主なスポーツ教室

教室名	延べ参加人数
バドミントン教室	578 人
わくわく親子体操	1,164 人
はつらつ健康づくり教室	1,400 人
ヨーガ(火曜日・木曜日)	1,315 人

横浜市青少年野外活動センター

三ツ沢公園（神奈川区）、くろがね（青葉区）、こども自然公園（旭区）の各青少年野外活動センターの管理運営を行い、青少年等の集団宿泊体験の場を提供しました。



鶴見川でのカヤック
(くろがね野外活動センター)

また、自然環境を生かしたプログラムの提供と指導、及び野外活動教室事業を実施し、青少年の健全育成、及び市民への野外活動の普及振興を図りました。

◆利用促進策	◆自主事業
<ul style="list-style-type: none"> ・テント生活やウォークラリーなどの野外活動 ・野外炊事や創作活動等のプログラム開発と指導 ・保育園や育児サークル、家族などの日帰り利用に開放 ・レストラン(霧笛楼)との協力による食育事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児から大人までの幅広い市民層に対応したキャンプ事業 ・スポーツ、文化活動等の教室 ・用具レンタル(ダッジオープンなど)

◆利用実績(月別利用状況は P62)

施設名	団体数	延べ利用人数
三ツ沢公園	813 団体	22,977 人
くろがね	1,244 団体	19,095 人
こども自然公園	1,058 団体	30,920 人
合計	3,115 団体	72,992 人

◆野外活動教室の実施

施設名	教室数	延べ参加人数
三ツ沢公園	22 教室	2,866 人
くろがね	12 教室	2,982 人
こども自然公園	21 教室	4,840 人
合計	55 教室	10,688 人

横浜市少年自然の家

群馬県昭和村にある赤城林間学園、及び静岡県南伊豆町にある南伊豆臨海学園の管理運営を行いました。

海や山などの自然に恵まれた立地環境を生かし、カッターやシーカヤック、ハイキング、自然観察、創作活動などを通じて、横浜市の小中学校の集団宿泊体験や自然体験等の学習の場を提供しました。



ハイキング
(南伊豆臨海学園)

また、主に学校の利用が少なくなる時期に一般市民が宿泊できるようにし、施設の利用を促進しました。

なお、第3期指定管理者選定が行われ、平成31年3月31日までの5年間に於いて引き続き管理者として指定されました。

◆利用促進策	◆自主事業
<ul style="list-style-type: none"> ・家族利用プランの設定・PR ・区校長会での利用説明(南伊豆臨海学園) 	<ul style="list-style-type: none"> ・野外活動教室の開催(青少年キャンプ・ファミリーキャンプ) ・地元食材を生かした特別料理の提供

◆利用実績(月別利用状況は P62)

施設名	団体数	延べ利用人数
赤城	377 団体	40,630 人
南伊豆	136 団体	14,935 人
合計	513 団体	55,565 人

◆教室事業の実施

施設名	教室数	延べ参加人数
赤城	7 教室	466 人
南伊豆	15 教室	1,355 人
合計	22 教室	1,821 人

新横浜公園/日産スタジアム等

横浜市体育協会・横浜マリノス・管理JV（ハリマビシステム他4社共同企業体）の3者が共同事業体を構成し、第2期指定管理者として日産スタジアムを含む新横浜公園（53.5ha）の管理運営を行いました。

大会やイベントを誘致するだけでなく、公園内の施設及び公園全体を活用し、地域スポーツの振興や市民の健康・体力増進に貢献するとともに、環境に配慮した「エコスタジアム」としての取組を推進しました。

◆利用実績(月別利用状況は P63)

新横浜公園	人 数
日産スタジアム(国内最大7万2千人収容)	1,380,412人
フリーマーケット(日産スタジアム)	386,000人
日産ウォーターパーク	152,576人
日産フィールド小机	44,872人
新横浜公園内有料施設(北側園地)	99,264人
しんよこフットボールパーク	99,721人
ドッグラン	19,982人
新横浜公園内無料施設(イベント利用のみ)	79,153人
合 計	2,261,980人



キリンチャレンジカップ 2013

<指定管理事業>

①日産スタジアム(日本陸連第1種公認陸上競技場)

日産スタジアムでは、Jリーグ14試合、天皇杯2試合、国際試合としてマンチェスターユナイテッドツアー2013、キリンチャレンジカップ2013、AFCチャンピオンズリーグの3試合を行いました。また、第92回関東学生陸上競技対校選手権大会、第44回ジュニアオリンピック陸上競技大会、コンサート(5公演8日間)等を誘致しました。

②日産フィールド小机(日本陸連第3種公認陸上競技場)

日産フィールド小机では、各種市民サッカー大会やJリーグ横浜FCの練習等が開催されました。なお、日本陸連第3種公認陸上競技場の認定更新を行いました。

◆利用実績及び主な大会名・イベント名（月別利用状況は P63）

日産スタジアム		人数
大会・イベント等		1,352,894
サッカー		599,998
	国際試合	129,897
	Jリーグ等	467,001
	アマチュア	3,100
	陸上競技	49,281
イベント・その他		703,615
各種教室		11,041
トラック個人利用		11,989
ワールドカップスタジアムツアー		3,729
スタジアムウエディング		110
視察		649
合計		1,380,412

主な大会名・イベント名	開催月	入場者数
Jリーグ14試合(ナビスコ含む)	4-3月	425,822
JA全農子ビリンピック2013	5月	32,000
第92回関東学生陸上競技対校選手権大会	5月	20,561
AKBコンサート(総選挙)	6月	70,000
マンチェスターユナイテッドツアー2013	7月	65,372
ももいろクローバーZコンサート	8月	60,000
サザンオールスターズコンサート	8月	140,000
東方神起コンサート	8月	144,000
第29回全国小学生陸上競技交流大会	8月	16,500
キリンチャレンジカップ2013	9月	64,525
B'zコンサート	9月	140,000
第44回ジュニアオリンピック	10月	53,000
第94回日本陸上競技選手権リレー競技大会		
天皇杯4回戦	11月	6,319
天皇杯準決勝	12月	22,630
AFCチャンピオンズリーグ	3月	12,230
第23回よこはま国際ちびっこ駅伝大会	3月	25,000

日産フィールド小机	人数
大会・イベント等	37,035
NSAA(陸上教室)	2,405
トラック個人利用	5,432
合計	44,872

主な大会名・イベント名	開催月	入場者数
神奈川県サッカー大会開会式	4月	4,000
第92回関東学生陸上競技対校選手権大会	5月	2,400
第29回全国小学生陸上競技交流大会	8月	2,000

③日産ウォーターパーク(温水利用型の22種類のプール)

日産ウォーターパークの管理運営を行いました。また、お子様から大人、高齢者まで幅広く参加できる、親子水泳教室や水中運動療法などの各種水泳教室を開催しました。



水中運動療法教室

◆利用実績(月別利用状況は P63)

営業日	329日
利用人数	152,576人

④北側園地運動施設(野球場、運動広場 1・2 投てき練習場、テニスコート)

投てき練習場、運動広場(第1・第2)、野球場、テニスコートの管理運営を行いました。また、投てき練習場ではラクロス教室、テニスコートでは初級及び中級者向けのテニス教室や大会を開講しました。

◆利用実績(月別利用状況は P63)

施設名	人数
投てき練習場	15,045 人
野球場	9,417 人
第1運動広場	16,250 人
第2運動広場	6,020 人
テニスコート	52,532 人
合計	99,264 人



新横浜公園カップテニス大会

⑤新横浜公園内無料施設(スケボー広場、インラインスケート広場 1・2 バasketボール広場・公園内園路等)

スケボー広場及びインラインスケート広場では、利用者のマナー向上と安全利用を目的とした子供向けの教室を開催しました。また、公園内園路ではランニングイベントを開催した他、駅伝及びマラソン大会等の利用がありました。



インラインスケート教室

◆イベント利用実績(月別利用状況は P63)

開催日	205 日
利用人数	79,153 人

<自主事業の実施>

スポーツを中心として広く市民の参加を促す各種自主事業を実施しました。

①スポーツ教室

大会運営棟を活用し、お子さまから大人まで、誰もが気軽に参加できるプログラムを専門講師から学ぶことが出来る定期教室を開催しました。

開催種目：ジュニア運動能力・体カアップ教室・フラダンス・ピラティス・骨盤調整ヨガ・シニア体力測定・最適運動・マリノスふれあいサッカーなど。

※実績・・・全 425 回 参加人数 4,619 人

②日産スタジアムの芝生でプレーしよう

一般サッカーチームを対象に、最高のピッチでプレーできる機会を提供しました。ロッカー・ベンチを開放し、グリーンキーパーの話も加え、選手以外の来場者にも楽しめる事業を行いました。

※実績・・・全 5 回開催 参加人数:479 人



芝生でプレーしよう

③日産スタジアム選手体験ツアー

日産スタジアムの天然芝の上を自由に「走ったり」「寝転んだり」し、天然芝の素晴らしさを体感していただく事業を行いました。

※実績・・・全3回開催 参加人数:500人



選手体験ツアー

④かけっこチャンレンジ 2013

スタジアムのトラックで、お子さまから大人まで誰もが参加できる50m・100m及び1500mのかけっこタイムの計測を行いました。

※実績・・・開催日:7月6日 参加人数:2,000人(走者562人、観覧者1,438人)



写真判定付き記録証

⑤日産スタジアム アスレティクスアカデミー(NSAA)

東海大学教授の高野進氏が指導する陸上競技教室「日産スタジアム アスレティクスアカデミー(NSAA)」を実施しました。

※実績・・・開催日数138日 参加人数9,366人

[日数、人数はスクールのみ(アスリート支援除く)]



NSAA

⑥「夏休みかけっこ教室」夏期集中講座

小学生を対象に3日間1コースとして「走る」基本動作からテクニックまでをレクチャーする集中講座を開催しました。

※実績・・・開催日7月26、29、30日

参加延べ人数 366人

⑦市民活動支援事業

公園内で市民団体が行う「ノルディックウォーキング」などのスポーツ・レクリエーション活動や「新横浜公園ホタルプロジェクト」などの環境系活動を1事業上限額20万円までとし支援しました。

※実績・・・全9事業支援

参加人数:2,369人 助成金総額1,374,680円



ホタルプロジェクト

⑧ワールドカップスタジアムツアー

2002FIFA ワールドカップ™のファイナルスタジアムを、選手になった気分で体験ができるガイド付きツアーをスタジアムボランティアと協働で行いました。

※実績…開催日数 144 日 参加人数 3,729 人

⑨アンカー 日産スタジアム・サイクルパークフェスティバル

スタジアムを含む新横浜公園内 3.2 キロをコースとする自転車耐久レースを中心に、キッズレースや、初心者向け「レースデビュー講習会」も開催しました。

※実績…開催日:9月29日 参加人数:3,649人



サイクルパークフェスティバル

⑩第16回日産スタジアム杯少年サッカー大会

小学生の部は、各区の選抜チーム(18チーム)、中学生の部は各区の予選会を勝ち抜いた中学校(16チーム)が日産スタジアムで行う決勝戦を目指して戦うサッカー大会を開催しました。なお、小学生の部の決勝戦は降雪による順延のため、みなとみらいスポーツパークでの開催となりました。

※実績…開催日:1月~2月 参加人数:4,090人

(平成26年2月11日決勝戦実施)



日産スタジアム杯
少年サッカー大会

⑪歳時記イベントの開催

新横浜公園における季節感を創出し、スポーツ利用以外の公園利用を促進し、賑わいづくりを行いました。(泳げ!こいのぼり&掲揚式、七夕飾り、月と小机夜景観賞会、クリスマス折り紙、餅つき&しめ縄作り、凧揚げの日)



月と小机夜景観賞会

⑫しんよこフットボールパーク

しんよこフットボールパークの管理運営を行いました。

◆ 利用実績(月別利用状況は P63)

利用団体数	2,478 団体
団体利用人数	99,721 人

⑬新横浜公園ドッグラン

市内最大級のドッグランの管理運営を行い、人と犬とのコミュニケーションの場の提供を図りました。

※実績・・・利用頭数:16,765頭 利用者数:19,982人



ドッグラン

⑭日産スタジアム運営ボランティア、ツアーボランティアの活動支援

日産スタジアム等で行われるイベントの運営に協力する市民ボランティアの活動支援を行いました。また、ワールドカップスタジアムツアーのガイドを行う市民ボランティアの活動も支援しました。

※実績・・・運営ボランティア登録者数:235人 活動日 76日 延べ活動人数 2,382人
ツアーボランティア登録者数:26人 活動日 143日 延べ活動人数 314人

<環境への取組>

①照明のLED化(省エネルギー化)工事の実施

日産スタジアム2階リング通路と正面玄関付近の照明の一部をLEDへの変更工事を実施し、照明の省エネルギー化と長寿命化を行いました。

②マイボトルの推進

ごみそのものを減らす(リデュース) 具体的取組として、マイボトルを持参された方には割引価格で飲料サービスを実施しました。また、Jリーグの横浜F・マリノス戦においてマイボトル利用の啓発活動を行いました。



マイボトル啓発活動

③カーボンオフセットフリーマーケットの開催

カーボンオフセットフリーマーケットを20回開催し、フリーマーケットに訪れた車両から排出されたと考えられるCO₂排出量の合計201トン分のCO₂排出権を購入することにより、京都議定書の温室効果ガス削減の目標達成に貢献しました。

④ISO14001の推進

新横浜公園の環境方針等を定めた環境マネジメントシステムを構築し、平成20年8月1日から運用を開始しました。その後3回の審査を経て平成21年2月25日にISO14001の認証を取得しました。平成24年2月25日をもって再認証承認となりました。平成26年2月にはサーベイランス審査を受審し、認証継続となっています。

横浜市スポーツ医科学センター

市民の健康づくりの推進・スポーツの振興・競技選手の競技力の向上を目的に、クリニック（内科・循環器内科・整形外科・スポーツ整形外科・リハビリテーション科）、大・小アリーナ（体育館）、25mプール、トレーニングルーム、研修室などを併設した施設の運営を行いました。



スポーツプログラムサービス

①スポーツプログラムサービス(SPS)

医学的検査・運動負荷試験・体力測定の実施結果により、生活・栄養・運動について、医師・管理栄養士・スポーツ科学員などの専門スタッフがアドバイスを行うスポーツ版人間ドックを実施しました。

また、PRとしての取り組みとして、横浜シーサイドトライアスロンや横浜マラソン大会といったイベント・大会等出張クリニックやチラシの配布を行ったほか、「ハマふれんど」（横浜市勤労者福祉共済）と連携して、毎号の紙面掲載を行いました。



出張クリニック
（横浜マラソン大会）

この効果もあり、利用者は前年度比 124%の 2,787 人の参加がありました。

②クリニック(内科・循環器内科・整形外科・スポーツ整形外科・リハビリテーション科)

一般的な内科・整形外科の診察からトップアスリートに対する診察まで、スポーツドクターなどの資格を持つ医師が診察を行いました。また、内科・整形外科・リハビリテーション科ともに疾病の予防・改善や症状の緩和・消失に運動療法を積極的に取り入れました。



スポーツクリニック

特定健康診査・特定保健指導については、医師・保健師・管理栄養士・指導員（健康運動指導士）などの専門スタッフによる組織的なサポート体制の下で、横浜市国民健康保険加入者の受託機関として受入れを行いました。

また、少年野球向けのクリニック事業やメディカルチェックを行い、前年度の2倍以上となる約 2,300 人の参加者がありました。



少年野球向けクリニック
事業

③メディカルエクササイズコース(MEC)

MECは内科的・整形外科的疾患を抱え、積極的に運動することで改善が望める方を対象にした医学的運動療法教室です。アリーナ・プールの2コースがあり、医師の運動処方に基づいて、専門の資格を持つ指導員が運動指導を行いました。

更に平成24年度から開始した膝や腰の整形疾患に特化した医学的効果の高いコースを設置してプログラムの提供を継続して実施した結果、前年度比で113%の受診者がありました。

④スポーツ医事相談事業

平成25年度から横浜スポーツ医会と連携して開始した、市民を対象としたスポーツ医事相談事業を継続して実施しました。

平成25年度は市内を4エリアに分けて、整形・内科に分けて実施しました。

項目名	内訳	人数
指定管理事業		266,631
施設利用	スポーツプログラムサービス(SPS)	2,787
	一般	1,367
	高齢者	368
	ジュニア	609
	その他	443
	スポーツ外来・リハビリテーション	79,745
	内科	5,481
	整形外科	21,071
	内科系運動療法	342
	整形外科系運動療法	42,062
	特定保健指導	81
	メディカルエクササイズコース(MEC)	10,708
	施設利用	124,055
	アリーナ	39,590
研修室・会議室	52,826	
プール	18,872	
トレーニングルーム	12,767	
その他(ライブラリー・内覧等)	2,663	
ギャラリー	57,381	
自主事業		74,614
施設利用	アスリート	2,976
	フォロー事業	53,000
	教室・イベント	16,841
	講座講演等	1,797
人数合計		341,245

⑤教室事業

1年間を通じて体操・水泳・トレーニングのスポーツ教室を開催しました。

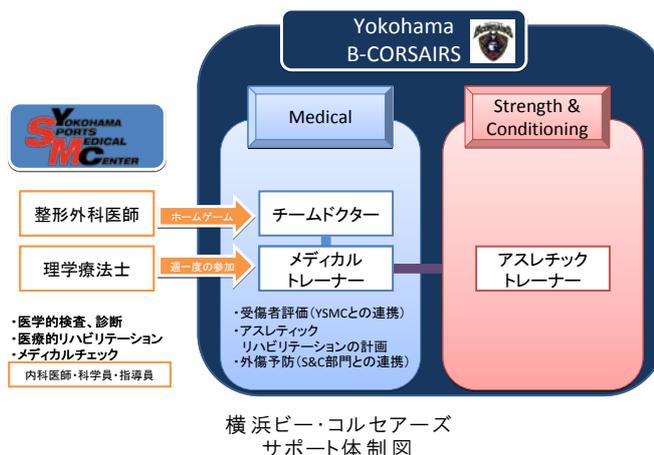
教室は、1年を4期に分けて「太極拳」・「フラダンス」・「社交ダンス」・「ヨーガ」・「ピラティス」等の健康教室を開催し、前年度比9%増となる約12,200名の参加がありました。また、教室参加者を対象として地域水泳大会や体操発表会を実施して認知度の向上を図りました。

その他、医師などの専門スタッフの下で安心・安全な減量を行う「減量教室」を行うとともに、ロコモティブシンドロームの予防(運動器機能の改善)トレーニングとして、三次元動作解析装置等を用いた科学的な測定に基づいて、姿勢・歩き方を改善する「ロコモ教室」など、スポーツ医科学に関する最新のニーズを反映させた教室も開催しました。

⑥競技力向上事業

競技選手の競技力向上をサポートするため、地元のプロや実業団のスポーツチーム等を対象としたメディカルチェックや各競技に即した専門的な体力測定、横浜市のジュニア競技者に対するジュニア医科学マルチサポート、各競技団体のジュニア選手を対象としたジュニアSPS等を実施しました。

また、「横浜ビー・コルセアーズ」へのメディカルサポートを行うことで、プロスポーツ選手の競技力向上・当センターの認知度向上を図りました。



【再掲】ジュニア競技力向上事業

合同強化練習		ジュニア医科学マルチサポート		少年野球メディカル	
実施	16 競技団体	バレーボール	44 人	チーム数	62 チーム
人数	1,324人	スキー	5 人	子ども	1,521 人
対象	小、中、高校生	空手	56 人	大人	455 人
		体操	26 人		

◆医科学研究の開催

開催日	平成 25 年 11 月 29 日～平成 26 年 3 月 14 日 全 5 回
テーマ	わかる!!子どものからだとスポーツ講座 「成長期のスポーツと食事」ほか 4 回
対象者	横浜市立中学校運動部顧問教諭、競技団体指導者 ほか
参加人数	合計 84 人
講師	スポーツ医科学センター管理栄養士・理学療法士

⑦その他事業

- 横浜市健康福祉局からの受託事業（ぜん息児水泳教室）の実施
- 横浜市資源循環局からの受託事業（腰痛検診）の実施
- 研修室・会議室、大・小アリーナの貸出
- トレーニングルーム、25m プールの個人利用
- 広報誌やホームページを通してスポーツ医科学情報を提供
- スポーツ医科学に関する研究及び研究成果の学会等での発表



スポレク・フェスティバル
「スポ医科健康チェック」



スポーツ医科学講座

- スポーツセンター等でのスポーツ医科学に関する市民向け講演
- 市体協職員に対するスポーツ医科学研修、運動療法の実践指導
- 「横浜元気!!スポーツ・レクリエーションフェスティバル」にて『スポ医科健康チェック』等実施
- 「港北ふれあいまつり」（港北区民まつり）にてスポ医科ブース出展によるスポ医科 PR の実施
- 「スポーツ教室」にて『体操発表会』を実施



体操発表会

屋内・屋外プール

屋内プール6施設（旭、港南、栄、保土ヶ谷、都筑、金沢）及び屋外プール2施設（横浜プールセンター、本牧市民プール）の運営を行い、市民のスポーツ・レクリエーションの普及・振興、健康増進に寄与しました。

より多くの集客を図るため、本牧市民プールにおいてフラダンスショーや水泳教室等を開催し

たほか、一部の屋内プールで会議室を改装して設置した多目的室では、健康教室やダンス教室事業を拡充し、プールだけにとらわれない施設づくりを進めました。

また、屋外プールにおいては、オフシーズンなどの施設の有効活用を図るため、インラインスケート団体への貸し出しや、船舶ラジコンの利用、映画・雑誌撮影、撮影会等の場として活用しました。



プールサイドでの CPR デモンストレーション（横浜プールセンター）

◆屋内プール利用実績（月別利用状況は P66）

施設名	合計利用人数	うち水泳教室数	(参加人数)	うち体操教室数	(参加人数)
旭プール	119,143 人	91 教室	7,233 人	9 教室	1,357 人
港南プール	123,474 人	148 教室	18,495 人	9 教室	623 人
栄プール	74,225 人	68 教室	17,846 人	—	—
保土ヶ谷プール	90,220 人	266 教室	22,564 人	8 教室	1,877 人
都筑プール	143,109 人	112 教室	15,170 人	—	—
金沢プール	156,801 人	84 教室	19,650 人	11 教室	2,826 人
合計	706,972 人	769 教室	100,958 人	28 教室	6,683 人

◆屋外プール利用実績（月別利用状況は P66）

施設名	合計利用人数	うち教室参加人数	イベント等参加人数
横浜プールセンター	130,352 人	—	1,487 人
本牧市民プール	88,057 人	388 人	2,429 人
合計	218,409 人	388 人	3,916 人

テニスガーデン

緑テニスガーデン（10面）、根岸テニスガーデン（9面）及び泉中央テニスガーデン（11面）において、テニスコートの一般貸しを行ったほか、子どもから大人まで広く市民が参加できるテニス教室を開催しました。



テニス教室の風景
（根岸テニスガーデン）

◆利用者数実績（月別利用状況は P66）

施設名	合計人数	貸コート人数	教室参加人数	イベント参加人数
緑テニスガーデン	46,587人	30,257人	16,330人	0人
根岸テニスガーデン	60,818人	17,065人	43,376人	377人
泉中央テニスガーデン	32,849人	18,981人	13,717人	151人
合計	140,254人	66,303人	73,423人	528人

鶴見川漕艇場

ボート・カヌーの利用、貸出しなどの管理運営を行い、水上スポーツ・レクリエーションの普及・振興を図りました。

また、市民が気楽に水上スポーツを親しみ楽しむことができることを目的に、ボートやカヌーの教室を開催しました。



鶴見川でカヌー教室を実施

◆利用実績（月別利用状況は P66）

艇利用	5,354艇
利用人数	26,428人

◆教室実績

教室名	教室数	人数
ボート・カヌー教室	10教室	55人

横浜みなとみらいスポーツパーク

公益財団法人日本サッカー協会公認の人工芝フィールドを備える、屋外フィールド施設の運営を行いました。

フィールドにてサッカー、ラグビー、アメリカンフットボールなどのフィールド系スポーツの利用を促進したほか、クラブハウス内の会議室においてピラティス等の教室を実施しました。

また、みなとみらい地区でランニングを楽しむ方々のために「ランニングステーション」を運営し、秋季にはランナー向けのイベント「ジョ



ジョギングまつり 2013 でのランニング講習
及び リズムダンストレーニング

ギングまつり 2013」を開催するなど、近年のランニングブームに即した施設の有効活用を図りました。

◆利用実績(月別利用状況は P67)

種 別	人 数
総利用者数	443,401 人
フィールド利用	350,144 人
会議室利用	87,605 人
ランニングステーション利用	5,652 人

たきがしら会館

プロバスケットボールチーム「横浜ビー・コルセアーズ」の練習場として、施設の利用や啓発イベントの支援を行ったほか、主に子どものスポーツ教室の充実化を図り、多くの市民が気軽にスポーツに触れられる機会を創出しました。

また、日ごろの練習の成果を表現する場としてダンス発表会は、定員を超える多くのお客様が集まり、盛大に行われました。

その他、近隣の根岸地区センターへの派遣指導や協働イベント事業を積極的に開催し、施設の一層の利用促進を図りました。



ダンス発表会
(たきがしら会館ホールにて)

◆利用実績(月別利用状況は P67) ◆主な教室・イベント事業の実績

総利用団体数	3,323 団体
利用人数	81,381 人

教室名	延べ参加人数
ジュニア野球(基礎・応用)	1,600 人
英語 DE バスケット(ビーコル協働事業)	297 人
幼児体操教室	730 人
ヨガ教室	950 人
たきがしら楽校(夏・冬開催)	830 人

神奈川スケートリンク

主にフィギュアスケート・アイスホッケー・スピードスケート競技の利用を通じ、アイススケートの普及促進事業を展開しました。

① 一般滑走

午前 10 時から午後 6 時まで一般滑走営業としてどなたでもご利用いただける時間帯として営業を行いました。

この一般滑走営業時間帯で行われた主な事業は次のとおりです。



神奈川スケートリンク全景

事業項目	内容
団体利用	小中学校・子ども会・はまっ子ふれあいスクール・放課後キッズクラブをはじめとする各種団体の利用
教室事業	スケートリンク主催で行うスケート教室で幼児から大人までを対象とし、習熟度ごとにきめ細やかな指導を実施
選手育成事業	フィギュアスケートのトップ選手を育成する事業

② 貸切営業

午後6時から翌朝10時まで、60分から90分を1単位として団体向けの貸切営業を行いました。

◆利用実績(月別利用状況は P67)

項目	利用実績
一般滑走(個人フリー滑走)	94,507人
一般滑走(団体利用)	31,100人
貸切利用	65,339人
教室利用	63,411人
合計	254,357人

③ 大会利用等

一般滑走営業時間帯では、大会利用が行えないことから、貸切営業時間帯に大会等を行いました。平成25年度においては、次のとおり大会利用が行われました。

◆主な大会名

大会名	開催月
国民体育大会スケート・アイスホッケー競技会神奈川県予選会	10月初旬～12月中旬
神奈川県アイスホッケー選手権大会	1月中旬～6月下旬
横浜市長杯ジュニア・レディースアイスホッケー大会	9月初旬～10月下旬
神奈川県大学リーグアイスホッケー大会	春季5月、秋季11月
全国有望新人発掘合宿フィギュアスケート関東ブロック予選会	3月～4月

④ 教室事業等

当リンクで開催するスケート教室は、幼児期から小中学生、一般男女を対象に、滑走の基礎から、フィギュアスケートが上達できるようになるまで、段階別にクラスを設定し、習熟度別に楽しくスケーティングができる教室事業を展開しました。

また、当協会の使命でもある競技選手の育成を念頭においた事業も展開し、スケート人口の普及に努めました。



神奈川県スケートリンクで開催するスケート教室全景

教室名	対象
フィギュアスケート教室	小学生以上を対象
幼児スケート教室	4歳以上で未就学児童を対象
選手育成クラス	日本スケート連盟のバッジテスト取得を目標にした選手を目指す方を対象
サンデー教室	参加しやすい日曜日に参加可能な中学生以上を対象
レディース教室	平日日中で参加可能な女性限定を対象
短期スケート教室	スケートの初心者である親子を対象

7 スポーツ団体等育成事業【定款第4条第1項第1号】

(1) スポーツ団体育成事業

ア 交流事業

横浜市のスポーツの分野で活躍・功労のあった方々及びスポーツ関係者との交流促進のため、「第48回新春横浜スポーツ人の集い」を開催しました。

開催日	平成26年1月24日(金)
参加者	約1,300人
会場	大さん橋ホール

イ スポーツ表彰事業

各種スポーツ大会において、顕著な成績をおさめた個人・団体やスポーツ振興に寄与した個人を表彰する横浜スポーツ表彰を実施しました。また、教育委員会表彰等の各種表彰への推薦を行いました。

○個人:191人 ○団体:21チーム

ウ 障害者スポーツ等支援事業

「横浜こどもスポーツ基金（後述）」を活用し、横浜熱闘倶楽部の各プロチーム等と連携して、障害のあるこどもたちへ観戦・交流事業やイベント交流事業、普及・啓発事業等を実施しました。



スポーツ観戦・交流事業
(横浜 F・マリノス観戦)



スポーツイベント・交流事業
(身につけよう!!かっこいいフォームとリズム感)

エ よこはまスポーツ振興基金の運用

「よこはまスポーツ振興基金」は、平成 24 年度をもって助成事業が終了したため、今年度は 24 年度事業の報告とりまとめ及び 14 年間の助成事業の最終報告書の作成に取り組みました。

オ 横浜こどもスポーツ基金の運用

ジョンソン株式会社からの寄付を原資として、障害のあるこども、恵まれない環境のこども達等へ、横浜のスポーツを通じて、支援・援助することを目的に「横浜こどもスポーツ基金」を創設し、助成事業を行いました。また、ホームページを開設し、普及・啓発事業も実施しました。

事業名	参加者数
観戦・交流事業	470人
イベント交流事業	428人
普及・啓発事業	1,280人



横浜ビー・コルセアーズによる試合観戦及び選手との交流



横浜マラソン実行委員会によるスポーツイベント交流事業

8 協会運営事業【定款第4条第1項第6号】

(1) 中期経営計画及び特定協約の進捗管理

中期経営計画と特定協約の進捗管理は、各部・各課においてPDCAサイクルに則り実施しました。結果については、四半期ごとに局部長会議にて報告し、課題点・問題点について協会内で情報の共有を行いました。

◆中期経営計画及び横浜市との特定協約の達成状況

【特定協約とは】
横浜市が団体に託す公益的使命を明らかにし、団体がその達成のために自ら計画を策定して、重要な経営目標について市と団体が共有化することによって、目標による団体の自主的・自立的経営を目指すものです。
【目標達成年度】
中期経営計画と特定協約は、最終年度である平成25年度に達成すべき目標となっています。

中期経営計画			H25年度			
			目標	実績値	達成状況	
目標 1 協約の完全実施	協約事項 1	スポーツ大会・イベント、教室事業等の参加者数及び体育協会が管理運営する施設利用者数の合計を毎年1,000万人以上にします	10,776,000	10,607,047	98.4%	
	協約事項 2	市民主体の地域スポーツ活動を支援することで事業を展開する団体数を200以上にします	208	279	134.1%	
	協約事項 3	スポーツ情報に関するホームページ総アクセス件数を3,100万以上にします	31,787,000	40,570,492	127.6%	
	協約事項 4	経常収益に対する自主的活動収益割合を59%以上にします	59.3%	59.7%	+0.4P	
	協約事項 5	自主自立化に向けた人材育成を進め、部長以上の固有管理職を4人以上にします	4人	5人	125.0%	
目標 2 市民満足度の向上	目標 2-1	来館者・事業参加者の満足度評価の向上(5段階評価アンケートにおける「5」「4」の割合)	89.6%	83.7%	-5.9P	
	目標 2-2	指定管理施設において、公募前年度に提案項目100%達成	少年自然の家(H25年度公募)	100%	92.7%	-7.4P
			新横浜公園(H26年度公募)	100%	98.0%	-2.0P
			その他施設(H27年度公募)	80%以上	89.2%	+9.2P

25年度は中期経営計画や特定協約の最終年度となりました。特定協約については、中間評価(24年度)の際に課題として挙げられた事業の参加者や施設利用者数、地域スポーツ活動団体数について増加施策を進めた結果、概ね全ての項目で目標を達成することができました。また、市民満足度の向上を図るため、利用者サービス向上のための改善や、提案項目の着実な実施に努めました。

(2) 危機管理体制の取組

市内で発生するおそれのある危機は、地震や都市型水害などの自然災害に留まらず、大規模な火災・大規模停電、公共施設への不審者侵入事件、集団食中毒などの健康危機というように、多岐に及んでいます。

市民の信頼に応え、安全・安心を確保する責務を果たすべく、協会職員の防災意識の高揚を図るため、事務局及び全事業所で防災訓練を実施しました。

(3) 社会的責任に対する取組

ア コンプライアンスの推進

個人情報保護マネジメントシステム（JISQ15001 の基準により、個人情報保護法よりも厳しい基準の遵守）の継続を含めた事務事業の適正執行を監査しました。



イ 社会貢献活動

平成 25 年 9 月 13～16 日、横浜市役所区・局横断チームのボランティア団体「横浜支援隊」に職員 5 名が参加し、岩手県釜石市にて仮設住宅を訪問し、「はまちゃん体操」や「よこはまさわやかスポーツ」などを実施しました。

また、インターンシップや職業体験者の受入れ、自治会町内会等と協力しながら清掃活動等も実施しました。



横浜支援隊の活動風景

ウ 節電への取組

平成 25 年度も夏季の逼迫した電力需給状況の中、事務局や営業時間中の施設において、冷房温度の設定（室温 28℃）やこまめな消灯や事務機器の使用管理などを積極的に行い節電に取り組みました。

(4) 業務の改善検討

指定管理者の指定に向けた改善を最優先課題とし、利用者サービスの向上や事務の効率化を進めるため着手すべき課題点を再整理し、各課の取り組みをサポートしながら検討を進めました。

(5) 賛助会員事業

協会の理念やそれに基づく事業展開を広くアピールし、その活動に賛同をいただいた市民や法人の皆様から、2,417,000 円の賛助会費を納入いただきました。

賛助会費につきましては、健康・体力づくり事業やスポーツ人材の養成・育成活用事業、またスポーツ団体等の育成事業などに活用しました。

◆賛助会員名簿は、P56、57 参照

(6) 広報 PR 業務

当協会キャラクター「キャプテンわん」のグッズの一般販売を行いました。

品目	単価(税込)	販売数	売上総額(税込)
ぬいぐるみ	1,050 円	22 個	23,100 円
ストラップ	630 円	34 個	21,420 円

(7) 協会ホームページの管理運営

管理運営施設や各種事業の案内、また、ディスクロージャーの観点から事業計画書や事業報告書等、協会が保有する情報の公開に努めました。

◆平成 25 年度アクセス数 30,527,002 件(前年度比 159.1%)

(8) 協力町村来浜事業

少年自然の家が設置されている「昭和村（群馬県）」、「南伊豆町（静岡県）」の各町村の児童を横浜に招待し、横浜スタジアムでの野球観戦や、「大黒ふ頭コンテナターミナル」「はまぎんこども宇宙科学館」等の施設見学、中華街での食事などを通じ、子どもたちに横浜への理解と親しみを深めてもらう事業を行いました。



選手と記念撮影

(9) 駐車場の運営

横浜アリーナに近接する新横浜駐車場など、5箇所の駐車場の運営を行いました。

◆利用台数実績

種別	延べ台数
月極駐車場	1,971 台
時間貸駐車場	89,820 台

(10) ワールドカップ決勝戦開催記念基金の運用

横浜市からの補助金を基に、「2002 F I F A ワールドカップ」の決勝戦開催を記念した基金ですが、平成 25 年度については運用がありませんでした。

(11) 創立 100 周年記念事業の準備活動

平成 41（2029）年の創立 100 周年記念事業等の実施に向け、引き続き準備を行いました。

Ⅲ 処務の概要

1 評議員に関する事項（定款第11条関係）

（平成26年3月31日現在 評議員27名）

No	役職	氏名	所属等
1	評議員	小野謙治	横浜市日本拳法連盟理事長
2	評議員	加藤範義	一般社団法人横浜サッカー協会理事
3	評議員	小島永三	横浜バスケットボール協会理事長
4	評議員	草野茂	一般社団法人横浜水泳協会専務理事
5	評議員	鈴木信夫	横浜市ダンススポーツ連盟副会長
6	評議員	武石敏勝	NPO法人横浜市馬術協会副会長
7	評議員	夏田智子	横浜市バトン協会副理事長
8	評議員	廣瀬正春	横浜市ソフトボール協会理事長
9	評議員	古谷良子	横浜市太極拳協会副会長
10	評議員	森孝正	横浜市体操協会理事長
11	評議員	山田登茂子	横浜市スポーツチャンバラ協会女性部長
12	評議員	菊池侃二	青葉区体育協会会長
13	評議員	下田秀美	保土ヶ谷区体育協会副会長
14	評議員	杉山郡啓	緑区体育協会会長
15	評議員	石川純一	横浜市立小学校体育研究会会長
16	評議員	作間克己	横浜市スポーツ推進委員連絡協議会副会長
17	評議員	小坂恵美子	横浜市婦人スポーツ団体連絡協議会会長
18	評議員	鈴木秀雄	関東学院大学教授
19	評議員	高橋和子	横浜国立大学教授
20	評議員	富田幸博	日本体育大学教授
21	評議員	及能茂道	社団法人横浜市医師会横浜スポーツ医会会長
22	評議員	岩田悦子	株式会社テレビ神奈川 取締役 報道・コンテンツ担当 報道局長
23	評議員	若宮敏彦	日本放送協会横浜放送局長
24	評議員	岡部伸康	神奈川新聞社編集局運動部長
25	評議員	大川敏彰	横浜市市民局スポーツ振興部長
26	評議員	入内嶋周一	横浜市教育委員会事務局指導部長
27	評議員	久保田仁	公益財団法人横浜市緑の協会総務部長

2 評議員人事（定款第11条関係）

- (1) 平成25年 4月 8日付辞任
西山 雄二
- (2) 平成25年 6月 27日付辞任
菜花 好和
- (3) 平成25年 11月 12日付就任
下田 秀美
石川 純一
大川 敏彰
- (4) 平成25年 11月 12日付辞任
前田 隆

3 評議員選定委員会に関する事項（定款第12条関係）

回	開催日	内容	開催場所等
1	平成25年11月12日	1 評議員の選任について	事務局会議室

4 評議員会に関する事項（定款第16・20条関係）

回	開催日	議案	開催場所等
1	平成25年4月9日	第1号議案 理事の選任	書面表決
2	平成25年6月27日	第1号議案 平成24年度事業報告 第2号議案 平成24年度収支決算 第3号議案 役員の選任 第4号議案 評議員候補者の推薦	事務局会議室
3	平成25年10月25日	第1号議案 評議員候補者の推薦	書面表決

5 役員に関する事項（定款第 22 条関係）

（平成 26 年 3 月 31 日現在 理事 17 名 監事 2 名）

No	役職	氏 名	所 属 等
1	会 長	山 口 宏	横浜野球協会会長・横浜野球連盟会長・ 中区体育協会会長・(株)共栄社代表取締役社長
2	副会長 兼 専務理事	山 田 巧	専務理事
3	副会長	宮 武 俊 弘	横浜市カヌー協会副会長
4	副会長	河 原 智	横浜市卓球協会会長
5	副会長	尾 島 良 一	横浜ハンドボール協会副会長
6	常務理事	中 野 創	兼 新横浜公園管理局長
7	常務理事	伊 藤 敬	兼 警備統括監
8	理 事	加 藤 弘	横浜市陸上競技協会会長
9	理 事	日 下 啓 二	横浜市テニス協会副会長 兼 横浜市テニス協会理事長
10	理 事	山 口 憲 一	横浜市空手道連盟副会長
11	理 事	黒 崎 二 男	都筑区体育協会副会長
12	理 事	菜 花 好 和	西区体育協会会長
13	理 事	山 崎 健 志	横浜市立中学校体育連盟会長
14	理 事	青 木 治 人	聖マリアンナ医科大学名誉教授・ スポーツ医科学センター長
15	理 事	吉 備 カ ヨ	株式会社ジョビア代表取締役会長
16	理 事	矢 野 博	神奈川大学名誉教授
17	理 事	西 山 雄 二	横浜市市民局長
1	監 事	小 川 肇	横浜市少林寺拳法連盟副理事長
2	監 事	齋 藤 貴 司	ベイ・タックス税理士法人 代表社員税理士

6 役員人事（定款第 22 条関係）

（1）平成 25 年 4 月 8 日付辞任

副会長 兼 専務理事

五反田 哲哉

理事 岡田 優子

理事 松本 孝

理事 大嶋 邦佳

（2）平成 25 年 4 月 9 日付就任

副会長 兼 専務理事

山田 巧

常務理事 中山 仁

常務理事 中野 創

理事 西山 雄二

（3）平成 25 年 6 月 27 日付就任（任期満了に伴う改選）

代表理事 山口 宏

副会長 兼 専務理事

山田 巧

副会長 宮武 俊弘

副会長 河原 智

副会長 尾島 良一

常務理事 阿部 昭一

常務理事 杉山 憲裕

常務理事 中山 仁

常務理事 中野 創

常務理事 伊藤 敬

理事 加藤 弘

理事 日下 啓二

理事 山口 憲一

理事 菜花 好和

理事 黒崎 二男

理事 山崎 健志

理事 青木 治人

理事 吉備 カヨ

理事 矢野 博

理事 西山 雄二

監事 小川 肇

監事 齋藤 貴司

(4) 平成25年 6月27日付退任

理事 淡路 伸勝

理事 山崎 祐一

理事 嶋田 要一

監事 尾澤 詳憲

(5) 平成25年12月31日付辞任

常務理事 中山 仁

(6) 平成26年3月31日付辞任

常務理事 阿部 昭一

常務理事 杉山 憲裕

7 理事会に関する事項（定款第31・32・35条関係）

回	開催日	議案	開催場所等
1	平成25年4月10日	第1号議案 役付理事の選定	事務局会議室
2	平成25年6月11日	第1号議案 平成24年度事業報告 第2号議案 平成24年度収支決算 第3号議案 財団法人神奈川体育館からの事業継承 第4号議案 平成25年度事業計画の変更 第5号議案 平成25年度補正予算 第6号議案 評議員候補者の推薦 第7号議案 第2回評議員会開催日及び議案の決定	事務局会議室
3	平成25年6月27日	第1号議案 役付理事の選定 第2号議案 専門委員会及び区体協代表者会議の委員長の選任	事務局会議室
4	平成25年7月29日	第1号議案 神奈川スケートリンクの再整備 第2号議案 専門委員会、区体協代表者会議の副委員長の選任及び専門委員会委員の選任	事務局会議室
5	平成25年10月11日	第1号議案 評議員候補者の推薦 第2号議案 平成26年度第3回評議員会開催日及び議案の決定	書面表決
6	平成25年12月10日	第1号議案 横浜スポーツ表彰被表彰者 第2号議案 神奈川スケートリンクの再整備	事務局会議室

7	平成 26 年 3 月 27 日	第 1 号議案 第 2 号議案 第 3 号議案 第 4 号議案 第 5 号議案 第 6 号議案	平成 25 年度補正予算 平成 26 年度事業計画 平成 26 年度予算 理事との利益相反取引 重要な職員の承認 平成 26 年度第 1 回評議員会開催日及び議案の決定	事務局会議室
---	------------------	--	---	--------

8 職員に関する事項（定款第 42 条関係）

職員数 266 名（平成 26 年 3 月 31 日現在）

内 訳

横浜市派遣職員	8 名
固有職員	150 名
一般職員	10 名
嘱託職員	98 名
合計	266 名

9 委員会（定款第 43 条関係）

委員会名	回	開催日	内 容
総務委員会	1	平成 25 年 11 月 28 日	1 加盟競技団体への新規加入について
	2	平成 26 年 3 月 4 日	1 加盟競技団体への新規加入について
市民スポーツ委員会	1	平成 25 年 12 月 5 日	1 平成 25 年度横浜スポーツ普及功労賞の候補者について
競技委員会	1	平成 25 年 8 月 22 日	1 横浜スポーツ表彰選考委員の選出について 2 横浜こどもスポーツ基金について

10 連絡協議会

会議名	回	開催日	内 容
加盟団体代表者会議	1	平成 25 年 8 月 7 日	1 新役員の紹介 2 神奈川スケートリンクの紹介 3 横浜市スポーツ推進計画について 4 横浜市体育協会からのお知らせ 5 その他

会議名	回	開催日	内 容
区体協代表者 会議	1	平成 25 年 6 月 10 日	1 横浜市体育協会平成 25 年度事業計画について 2 各区スポーツ交流大会について 3 広報媒体（Sports よこはま）を活用した PR について 4 平成 25 年度検討テーマについて 5 各区情報交換 6 その他
	2	平成 25 年 9 月 9 日	1 横浜市体育協会理事会報告について 2 公益的事業とこれからの課題について 3 その他
	3	平成 25 年 11 月 11 日	1 各区体育協会の入会基準について 2 各区体育協会公益的事業について スポーツレクリエーションフェスティバル等の報告 3 情報交換 4 その他
	4	平成 26 年 2 月 17 日	1 横浜市体育協会理事会報告について 2 平成 25 年度総括 (1) 各区体育協会加盟基準について (2) 各区体育協会大会基準等について 3 各区体育協会の活動実績について 4 情報交換 5 平成 26 年度のテーマについて 6 その他

1 1 加盟団体（定款第 44 条関係）

加盟団体数 73 団体（平成 26 年 3 月 31 日現在）

区 分	団体数
加盟競技団体	51
加盟学校団体	3
加盟地域団体	18
加盟体育団体	1
合 計	73

1 2 各種表彰

平成 25 年度公益財団法人横浜市体育協会

(1) 横浜スポーツ栄誉賞

No.	氏 名	種目
1	白井 健三	体操

(2) スポーツ功労賞(A項)

No.	氏名	所属名
1	中村 育雄	横浜野球協会
2	平野 彦光	横浜野球連盟
3	高橋 徹	横浜市テニス協会
4	牧本 日吉	一般社団法人横浜水泳協会
5	工藤 司朗	横浜市卓球協会
6	相澤 貞男	横浜市弓道協会
7	廣幡 素道	一般社団法人横浜サッカー協会
8	齋藤 裕昭	横浜市陸上競技協会
9	倉持 均	横浜市相撲連盟
10	武田 克彦	横浜ハンドボール協会
11	糸井 三枝子	横浜バレーボール協会
12	伊藤 勝	横浜市柔道協会
13	牧内 伸二	横浜市ソフトボール協会
14	岡本 幸子	横浜市体操協会
15	渡部 キミヨ	横浜市バドミントン協会
16	阿部 哲也	横浜バスケットボール協会
17	中嶋 照雄	横浜市剣道連盟
18	早坂 洋司	横浜市カヌー協会
19	兼田 信子	横浜市綱引連盟
20	小野 謙治	横浜市日本拳法連盟

No.	氏名	所属名
21	青山 邦夫	横浜市レク・フラダンス市民の会
22	大塚 令子	横浜市廻りエンターリングローダークラブ
23	栗城 智慧子	横浜市民踊協会
24	斎藤 泰晨	神奈川区体育協会
25	児玉 克枝	西区体育協会
26	田邊 勝一	南区体育協会
27	高柳 宣幸	港南区体育協会
28	大跡 隆雄	旭区体育協会
29	森井 泰博	磯子区体育協会
30	縄島 信男	港北区体育協会
31	森脇 康雄	緑区体育協会
32	松川 鎮雄	青葉区体育協会
33	山田 秀雄	都筑区体育協会
34	川村 千鶴子	戸塚区体育協会
35	石坂 高延	栄区体育協会
36	關 勝昭	泉区体育協会
37	土居 義彦	瀬谷区体育協会
38	田中 幸	横浜市立小学校体育研究会
39	山崎 祐一	横浜市立中学校体育連盟

(3) スポーツ功労賞(B項)

No.	氏名	所属名
1	佐野 純	横浜市陸上競技協会
2	廣川 真由美	横浜市柔道協会
3	水口 晴雄	横浜市体操協会
4	笠原 裕子	横浜市空手道連盟
5	神谷 幸博	横浜市囚スポーツチャンバラ協会

(4) 優秀選手賞(C項 個人)

No.	氏名	所属名
1	加藤 彰馬	横浜清風高等学校
2	安藤 桂子	横浜レディース
3	田中 道子	横浜レディース
4	豊田 稔	富士通水泳部
5	箕成 貴之	JFE水泳部
6	東郷 英章	JFE水泳部
7	藤本 忠	JFE水泳部
8	瀬田 寛人	JFE水泳部
9	益永 裕司	富士通水泳部
10	村松 由規	富士通水泳部
11	五十嵐 千尋	横浜サクラ囚イミング囚クール
12	堀田 恵路	慶応義塾高等学校
13	居相 良介	横浜サクラ囚イミング囚クール
14	五味 智信	ヨコハマ囚イミングクラブ
15	竹内 智哉	ヨコハマ囚イミングクラブ
16	長谷川 大悟	日立ICT
17	畑山 茂雄	ゼンリン
18	矢澤 航	法政大学
19	伊藤 美穂	順天堂大学
20	岸川 朱里	長谷川体育施設
21	安齋 宰	順天堂大学
22	山本 杏	国土館大学
23	内尾 真子	桐蔭学園高等学校
24	根津 信太	桐蔭学園高等学校
25	朝飛 真実	朝飛道場
26	永井 美津穂	日本体育大学
27	兎澤 静	日本体育大学
28	岡 準平	日本体育大学
29	神本 雄也	日本体育大学
30	横山 聖	日本体育大学
31	白井 健三	鶴見ジュニア体操クラブ
32	小嶋 大輝	鶴見ジュニア体操クラブ・横木中学校
33	畠田 瞳	よこはまYSMC体操クラブ
34	村瀬 諒	瀬谷区剣道連盟・日本体育大学
35	長瀬 三代蔵	横浜市囚イフル射撃協会
36	吉本 桂子	横浜市囚イフル射撃協会
37	松田 知幸	神奈川県警察
38	飯沼 美森	神奈川大学付属中・高等学校
39	久保 美菜代	神奈川大学付属中・高等学校
40	中村 美伶	神奈川大学付属中・高等学校
41	山田 和男	横浜ラポール
42	田畑 隼剛	横浜市囚一チェリー協会
43	田上 功馬	一友会
44	佐藤 政一郎	拳勝館横浜泉支部
45	雨宮 悠華	捜真女学校高等学校部

No.	氏名	所属名
46	森下 鈴	拳勝館横浜泉支部
47	五明 真実子	横浜北松濤館
48	森山 友貴	横浜市囚ルフ協会
49	吉森 篤史	精晟会都筑
50	後藤 祥太	精晟会都筑
51	宮本 真也	横浜杉田囚ポチャングクラブ
52	葉栗 翔	横浜杉田囚ポチャングクラブ
53	野井 なつみ	LITTLE STARBATON TEAM
54	安部 仁美	LITTLE STARBATON TEAM
55	安部 文香	LITTLE STAR BATON TEAM
56	若林 穂花	LITTLE STAR BATON TEAM
57	仲澤 友莉菜	杉浦紀子囚トンスタジオ
58	平久井 愛由	杉浦紀子囚トンスタジオ
59	三浦 喜明	神奈川県囚ファイアスロン連合
60	古屋 典子	エスクァティア
61	大谷 憲弘	エスクァティア
62	石井 恵麻	チームヒルズ
63	吉川 竜	チームヒルズ
64	小嶋 みなと	チームヒルズ
65	盛田 めぐみ	チームヒルズ
66	斎藤 祐太	神奈川県囚ウリング連盟
67	齋藤 勝利	横浜ラポール
68	跡見 卓也	横浜ラポール
69	杉内 周作	横浜ラポール
70	佐々木 隆幸	横浜ラポール
71	野中 絵美	横浜ラポール
72	林田 泰河	横浜ラポール
73	出口 舞	横浜ラポール
74	木下 萌実	横浜ラポール
75	本郷 雅博	横浜ラポール
76	熊谷 豊	横浜ラポール
77	小野寺 正	横浜ラポール
78	小林 久枝	横浜ラポール
79	大島 洋子	横浜ラポール
80	多川 知希	横浜ラポール
81	小曾根 亮	横浜ラポール
82	古澤 拓也	横浜ラポール
83	木下 佑輝	横浜ラポール
84	宿野部 拓海	横浜ラポール
85	榎谷 はつ子	横浜ラポール
86	小黒 義明	神奈川大学
87	村竹 啓恒	神奈川大学
88	柴原 幸佳	本間道場
89	柴原 正康	本間道場

(5) 優秀選手賞(C項 団体)

No.	団体	種目
1	サレジオ学院中学校	テニス
2	横浜市立領家中学校男子ソフトテニス部	ソフトテニス
3	富士通水泳部	水泳
4	JFE東日本京浜水泳部	水泳
5	横浜F・マリノスユース	サッカー
6	横浜F・マリノスユニアユース	サッカー
7	横浜F・マリノスライマリー	サッカー
8	朝飛道場	柔道
9	朝飛道場	柔道
10	日本体育大学体操競技男子チーム	体操

No.	団体	種目
11	日本体育大学体操競技女子チーム	体操
12	高木学園ハイフル射撃部	ライフル射撃
13	日本体育大学学生会トリアスロン部	トリアスロン
14	JX-ENEOS野球部	硬式野球
15	横浜市代表チーム(PWLメジャーズ)	バスケットボール
16	横浜市代表チーム(チームさいとう)	バレーボール
17	YokohamaCrackers	電動車椅子サッカー
18	神奈川県	銃剣道
19	神奈川大学スケート部	スケート

(6) スポーツ奨励賞(優秀選手 個人)

No.	氏名	種目
1	山下 美智恵	テニス
2	小川 加代子	テニス
3	金子 由美	ソフトテニス
4	池田 百合子	水泳
5	渡辺 功	水泳
6	池田 正輝	水泳
7	田中 勝	水泳
8	橋本 裕正	水泳
9	多田 口	水泳
10	伊藤 篤	水泳
11	小貫 和也	水泳
12	広瀬 百合香	水泳
13	名原 純子	水泳
14	吉井 康司	水泳
15	増澤 田津子	水泳
16	秋山 陽子	水泳
17	渡辺 眞智子	水泳
18	白山 勝三	水泳
19	渡邊 改三	水泳
20	江夏 瑛	水泳
21	石井 菊江	水泳
22	小野 房子	水泳
23	鴨下 美江子	水泳
24	下野 育朗	水泳
25	坂上 優子	水泳
26	倉田 政枝	水泳
27	米沢 祥子	水泳
28	野間 隆彦	水泳
29	田中 昇	水泳

No.	氏名	種目
30	石渡 寛	水泳
31	天野 トシ子	水泳
32	中野 三枝子	水泳
33	富松 実	水泳
34	堀 秀子	水泳
35	岡本 奈美	水泳
36	下家 成人	水泳
37	三枝 直子	バドミントン
38	金子 澄子	バドミントン
39	松川 悟史	バドミントン
40	濱路 圭	バドミントン
41	小川 昌之	バドミントン
42	小山 包博	バドミントン
43	知念 小夜子	バドミントン
44	木村 初子	パワーリフティング
45	高橋 雅之	パワーリフティング
46	蜂須 貢	パワーリフティング
47	佐々木 彰生	スケート
48	池口 貴雄	フィンスイミング
49	月岡 麻美	フィンスイミング
50	志村 あすか	フィンスイミング
51	小林 裕	陸上
52	岩岡 秀之	陸上
53	畠中 正司	陸上
54	内藤 重信	陸上
55	原間 裕	陸上
56	山崎 真千子	陸上
57	一瀬 正治	陸上
58	松本 伸一	陸上

(7) スポーツ奨励賞(団体)

No.	団体	種目
1	ミラクルダッチ	ダブルダッチ

(8) 横浜スポーツ普及功労賞

No.	氏名	推薦団体
1	堤 章	神奈川区体育協会
2	三浦 悦子	神奈川区体育協会
3	土屋 一徳	西区体育協会
4	吉野 末夫	西区体育協会
5	高田 一男	中区体育協会
6	藤原 敬一	南区体育協会
7	内山 健一	南区体育協会
8	荒巻 郁雄	港南区体育協会
9	伊東 廣明	港南区体育協会
10	佐藤 勇	保土ヶ谷区体育協会
11	露木 光子	保土ヶ谷区体育協会
12	淵澤 行宏	旭区体育協会
13	金子 英雄	旭区体育協会
14	大島 龍彦	磯子区体育協会
15	音琴 岩雄	磯子区体育協会

No.	氏名	推薦団体
16	横山 典子	港北区体育協会
17	長原 達彦	緑区体育協会
18	水島 望	都筑区体育協会
19	豊田 安治	都筑区体育協会
20	高部 公雄	戸塚区体育協会
21	小島 甲子治	戸塚区体育協会
22	三谷 ときわ	栄区体育協会
23	有田 正一	栄区体育協会
24	安西 正	泉区体育協会
25	阿部 万蔵	泉区体育協会
26	小林 暢彦	瀬谷区体育協会

1 3 平成 25 年度賛助会員（定款第 45 条関係）

（平成 26 年 3 月 31 日現在・敬称略）

●特別企業・団体会員（12 団体）（1 口：50,000 円以上）

(株)旭クリエイト	(株)トーリツ	藤木企業(株)	(一社)横浜サッカー協会
(有)旭屋	東日本電信電話(株) 神奈川支店	藤木陸運(株)	(株)横浜スタジアム
(株)共栄社	(株)日立ソリューションズ 庶務グループ	横浜エレベータ(株)	(株)ロイヤルホール

●企業・団体会員（89 団体）（1 口：10,000 円以上）

(株)安藤スポーツ	全日本抜刀道連盟・ 全日本戸山流居合道連盟	横浜市アーチェリー協会	横浜市ボウリング協会
石井商事運輸(株)	太洋歯科クリニック	横浜市合気道連盟	(株)横浜シミズ
イタリアンダイニング カリーナ (株)カリーナ	戸塚ボーリングセンター(株)	(一社)横浜市医師会	横浜市ラグビーフットボール協会
ウインザーラケットショップ横浜店	中区野球協会	横浜市インディアカ協会	横浜市陸上競技協会
(株)エイト	(株)長野工務店	横浜市空手道連盟	横浜市レクリエーション卓球連盟
Edinburgh Cup	(株)ナセグリーンゴルフ	横浜市弓道協会	横浜市レディースバドミントン連盟
(有)エスク	(株)ビジコン・ジャパン	横浜市グラウンド・ゴルフ協会	横浜信用金庫
(株)落合コーポレーション	(株)日立製作所 ITプラットフォーム事業本部	横浜市ゲートボール連合	(一社)横浜水泳協会
(株)かながわアド	(株)ホテル ニューグランド	横浜市剣道連盟	横浜スバル自動車(株)
(株)環境造園	ベイ・タックス税理士法人	横浜市柔道協会	横浜創英高等学校
(株)北原不動産 経理課	ホテルモントレ横浜	横浜市少年野球連盟学童部	NPO法人横浜ソフトテニス協会
(株)崎陽軒	保土ヶ谷区体育協会	横浜市少林寺拳法連盟	横浜バスケットボール協会
(株)金港スポーツ	松宮整形外科	横浜市スポーツチャンバラ協会	横浜ハンドボール協会
(株)栗田園	丸五運輸(株)	横浜市総合型地域スポーツ クラブ連絡協議会事務局	横浜丸中青果(株) 総務部
公益情報システム(株)	(株)水信 経理部	横浜市体操協会	横浜野球連盟
(株)サカタのタネ 総務部	港タクシー(株)	横浜市卓球協会	(株)横浜リテラ
三伸商運機工(株)	ミムラ工業(株)	横浜市ダンススポーツ協会	(株)ラケットショップ フジ
(株)サン・ビジネス・サプライ	ミルベージェ横浜 (有)ルモンド	横浜市ダンススポーツ連盟	ローズホテル横浜
(公財)紫雲会 横浜病院	(株)山野井	横浜市テニス協会	六国建設(株)
シティアクセス(株)	(株)横浜アーティスト	横浜市なぎなた連盟	NPO法人 YSCC
(株)新横浜ラーメン博物館	(公社)横浜インターナショナル テニスコミュニティ	NPO法人横浜市馬術協会	
(株)スリーオークス	横浜観光コンベンションビューロー	横浜市バドミントン協会	
(株)センターグリル	横浜山岳協会	横浜市婦人スポーツ団体 連絡協議会	

●特別個人会員(20名)(1口:10,000円以上)

尾島 良一	日下 啓二	鈴木 元也	藤井 惇信	山口 和宏
押山 勝實	越石 重博	須藤 照彦	藤富 信義	山口 憲一
垣本 哲	五反田 哲哉	高井 祿郎	宮武 俊弘	山口 宏
河原 智	杉原 栄一	長谷川 謙治	森 孝正	

●個人会員(135名)(1口:3,000円以上)

相澤 一也	川端 重義	菅谷 久夫	中山 仁	道下 修三
赤津 光昭	菊池 佳代子	杉浦 紀子	夏田 智子	峯岸 晃三
淡路 伸勝	菊池 侃二	杉田 博	菜花 好和	三芳 公
安藤 泰行	北原 雪子	杉山 郡啓	奈良 仁	武藤 千恵子
石島 孝志	木村 妙子	鈴木 常夫	新村 一郎	村上 純二
市川 文一	及能 茂道	鈴木 信夫	西岡 健一	村田 義勝
伊藤 隆介	工藤 司朗	鈴木 浩	長谷川 桂志	村松 富夫
井上 勇	國方 幸修	鈴木 勝之	春田 華子	森岡 健
岩井 茂	國富 進	角南 武子	番 幸一	矢口 登美夫
宇田川 ユキ子	久保 光司	妹尾 愛子	平岡 可奈之	箭内 和夫
江間 敏博	黒崎 二男	高橋 一男	廣瀬 正春	矢部 寛治
大川 美智子	小泉 隆志	高橋 清太郎	藤尾 不二枝	山下 俊次
大河原 正生	鯉登 昇六	高橋 利夫	淵脇 建夫	山地 孝文
大島 清子	小坂 恵美子	高橋 正純	堀内 芳子	山田 桂一郎
太田 和彦	小柴 邦幸	高嶺 隆二	本荘 淳一	山村 徳男
岡田 喜久雄	齊藤 口二	武居 和子	前田 博之	湯原 蒨江
小川 恵司	三枝 勝巳	田中 輝男	牧内 伸二	横関 久美子
荻田 實	佐久間 尚志	田中 義孝	牧 義一	吉井 由里子
小幡 正雄	佐瀬 稔	堤 文治	松浦 隆	吉川 勝
貝道 和昭	椎名 一男	出崎 栄子	松澤 喜久	吉村 輝男
柿沼 實	芝崎 正雄	寺島 万里枝	松澤 賢吉	李 玉華
片尾 周造	清水 鐵夫	永井 清美	松原 三千子	渡部 キミヨ
加藤 弘	下田 秀美	長井 文枝	松村 憲二	渡辺 正昭
金児 忠枝	陣 貞夫	永木 頌子	松村 政	渡辺 良雄
河野 多恵子	新堀 静江	永嶺 健治	丸山 隆	

※掲載許可を得た企業・団体、個人の氏名を掲載。

IV 資料（利用状況・実績）

1 施設別月別利用状況

スポーツセンター

公会堂

横浜文化体育館

平沼記念体育館

少年自然の家・青少年野外活動センター

日産スタジアム（新横浜公園）

スポーツ医科学センター

横浜国際プール

屋外プール・屋内プール・鶴見川漕艇場・テニスガーデン

横浜みなとみらいスポーツパーク・たきがしら会館

神奈川スケートリンク

2 主な事業実績及び施設利用者数・教室参加者数推移

(1) 事業参加実績

(2) 賛助会員実績

(3) スポーツ施設等の管理運営（平成 18 年度より指定管理者制度導入）

(4) 横浜市からの補助事業による施設管理運営

(5) テニスコートの管理運営

(6) みなとみらいスポーツパークの管理運営

(7) たきがしら会館の管理運営

(8) 神奈川スケートリンクの管理運営

(9) スポーツ教室等参加者推移（参考）

1 施設別月別利用状況表

平成25年度 スポーツセンター 月別利用状況

(単位:人)

施設名	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	1ヶ月当り	団体・個人別利用人数累計及び比率
		団体数 人数	計													
鶴見 スポ-ツセンタ-	団体数	522	588	560	606	549	587	615	585	495	515	541	509	6,672	509	団体
	人数	15,657	15,750	15,999	11,774	9,742	14,721	15,933	17,307	16,973	12,480	16,879	12,400	175,615	12,400	個人
	個人人数	5,923	6,435	6,240	5,759	5,493	5,608	5,514	5,755	5,107	5,867	5,760	6,248	69,705	6,248	計
	計	21,580	22,185	22,239	17,533	15,237	20,329	21,447	23,082	22,076	18,347	22,639	18,648	245,320	20,443	
	前年同期比	18.36%	21.86%	21.65%	23.14%	15.44%	19.91%	20.06%	18.28%	19.46%	18.28%	18.59%	18.65%	19.61%	235.07%	19.61%
神奈川 スポ-ツセンタ-	団体数	564	626	611	646	606	603	645	610	489	547	562	592	7,101	592	団体
	人数	19,079	17,819	16,257	18,555	23,917	16,013	18,869	23,310	18,278	15,527	13,179	14,033	214,836	14,033	個人
	個人人数	3,797	3,896	3,974	3,513	3,883	3,652	3,876	3,747	2,952	3,518	3,631	4,161	44,600	4,161	計
	計	22,876	21,715	20,231	22,068	27,800	19,665	22,745	27,057	21,230	19,045	16,810	18,194	259,436	21,620	
	前年同期比	22.99%	23.80%	18.73%	20.76%	20.67%	20.40%	22.59%	30.81%	22.51%	16.74%	17.12%	20.09%	257.30%	20.09%	
西 スポ-ツセンタ-	団体数	733	802	771	721	643	754	849	783	714	676	707	774	8,927	774	団体
	人数	10,738	13,157	12,170	11,509	9,705	11,357	14,342	13,160	12,723	10,385	9,552	13,939	142,737	13,939	個人
	個人人数	12,366	13,947	14,322	15,551	18,960	16,440	13,636	11,663	9,318	11,241	10,752	12,441	160,637	12,441	計
	計	23,104	27,104	26,492	27,060	28,665	27,797	27,978	24,823	22,041	21,626	20,304	26,380	303,374	25,281	
	前年同期比	21.64%	23.79%	22.92%	28.55%	29.88%	25.29%	28.41%	23.97%	17.66%	20,024	22,473	26,652	291,292	20,024	
中 スポ-ツセンタ-	団体数	551	611	582	612	561	575	617	612	525	554	567	606	6,973	606	団体
	人数	12,863	13,496	12,151	11,676	12,995	15,908	12,375	14,308	11,684	11,004	15,044	17,247	160,751	17,247	個人
	個人人数	4,620	5,014	4,669	4,850	4,838	4,277	4,578	4,640	3,125	4,653	4,486	5,154	54,904	5,154	計
	計	17,483	18,510	16,820	16,526	17,833	20,185	16,953	18,948	14,809	15,657	19,530	22,401	215,655	17,971	
	前年同期比	16.51%	18.10%	16.36%	18.60%	13.94%	20,590	16,886	20,153	11,740	14,430	19,267	20,037	206,322	16,886	
南 スポ-ツセンタ-	団体数	571	605	596	591	565	575	604	612	525	521	515	559	6,839	559	団体
	人数	16,558	22,661	22,189	18,927	14,556	20,893	34,984	24,204	19,845	22,773	19,330	23,456	260,176	23,456	個人
	個人人数	5,647	5,820	5,457	5,741	5,670	5,199	5,381	5,767	4,926	5,471	5,329	5,920	66,528	5,920	計
	計	22,205	28,481	27,646	24,668	20,426	26,092	40,365	29,971	24,571	28,244	24,659	29,376	326,704	27,225	
	前年同期比	21.33%	29.29%	28.34%	23,785	20,984	23,762	55,837	27,244	20,436	22,719	31,123	32,980	329,890	21,331	
港南 スポ-ツセンタ-	団体数	715	760	734	796	722	742	799	760	623	707	717	724	8,799	724	団体
	人数	19,210	23,537	19,224	26,752	18,891	22,432	29,051	22,420	11,566	29,946	21,128	15,184	259,341	15,184	個人
	個人人数	3,063	3,254	3,250	3,362	3,350	3,281	3,159	3,285	2,831	3,381	3,101	3,655	39,092	3,655	計
	計	22,273	26,791	22,474	30,114	22,241	25,713	32,210	25,705	14,497	33,327	24,229	18,839	298,433	24,869	
	前年同期比	20.88%	20.38%	20,337	28,480	15,995	25,982	24,723	26,686	19,581	22,459	22,630	19,596	267,734	20,337	
保土ヶ谷 スポ-ツセンタ-	団体数	844	903	833	847	889	925	870	965	816	894	868	870	10,524	870	団体
	人数	18,117	19,874	18,513	34,583	20,987	22,611	23,921	24,615	17,599	21,549	15,337	16,550	254,256	16,550	個人
	個人人数	6,678	7,441	7,560	7,063	7,188	6,748	6,970	6,370	6,531	6,846	6,906	7,635	82,910	7,635	計
	計	24,795	27,315	26,073	41,646	28,175	29,359	30,291	31,146	23,543	28,395	22,243	24,185	337,166	28,097	
	前年同期比	24.20%	29.68%	25,772	37,992	25,166	33,699	30,199	27,740	21,132	24,480	24,173	26,058	330,305	24,203	
旭 スポ-ツセンタ-	団体数	604	656	616	678	589	627	659	647	526	575	579	545	7,301	545	団体
	人数	16,328	16,592	13,417	16,398	11,400	25,877	14,050	19,664	11,580	18,348	12,005	11,471	187,130	11,471	個人
	個人人数	3,656	3,868	3,995	3,757	3,994	3,787	3,802	3,772	3,694	3,644	3,801	4,492	44,982	3,801	計
	計	19,984	20,460	17,412	20,155	15,394	17,852	17,852	23,436	14,972	22,042	15,469	15,272	232,112	19,343	
	前年同期比	14.67%	21.05%	17,227	18,488	15,744	20,288	18,281	21,020	15,417	19,269	18,623	18,623	218,656	14,677	
前年同期比	136.2%	97.2%	101.1%	109.0%	97.8%	146.2%	97.7%	111.5%	97.1%	114.4%	85.3%	82.0%	106.2%	97.1%		

平成25年度 スポーツセンター 月別利用状況

(単位:人)

施設名	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	1ヶ月当り	団体・個人別利用人数 累計及び比率	
磯子 スポーツセンター	団体数	616	686	656	670	635	644	653	671	534	584	616	639	7,604		団体 215,225 比率 75.3% 個人 70,691 比率 24.7% 計 285,916	
	個人人数	14,531	21,381	16,026	16,424	10,548	17,642	20,026	29,181	16,659	18,291	17,075	17,441	215,225			
	個人人数	5,931	6,074	6,427	5,913	6,060	5,819	5,949	6,012	6,210	5,605	5,780	6,511	70,691			
	計	20,462	27,455	22,453	22,337	16,608	23,461	25,375	35,193	35,193	21,869	23,855	23,952	285,916	23,826		
	前年同期比	21,004	23,091	20,708	22,071	17,081	21,002	25,352	35,151	20,855	23,084	21,323	20,241	260,763			
金沢 スポーツセンター	前年同期比	97.4%	118.9%	108.4%	101.2%	97.2%	111.7%	100.1%	139.9%	105.9%	103.3%	107.2%	102.4%	109.6%			
	団体数	565	553	577	560	450	555	624	609	495	522	451	581	6,522		団体 182,848 比率 77.1% 個人 54,275 比率 22.9% 計 237,123	
	個人人数	13,703	12,038	16,502	24,496	11,800	12,714	18,544	14,075	17,303	10,700	9,177	21,796	182,848			
	個人人数	4,358	4,823	4,546	4,704	4,440	4,366	4,723	4,049	3,981	4,731	4,430	5,124	54,275			
	計	18,061	16,861	21,048	29,200	16,240	17,080	23,267	18,124	21,284	15,431	13,607	26,920	237,123	19,760		
前年同期比	20,825	16,711	21,620	17,149	14,980	18,932	25,662	17,704	17,794	15,361	16,516	18,162	221,416				
港北 スポーツセンター	前年同期比	86.7%	100.9%	97.4%	170.3%	108.4%	90.2%	90.7%	102.4%	119.6%	100.9%	82.4%	145.2%	107.1%			
	団体数	820	949	890	1,007	908	864	876	938	770	816	733	846	10,417		団体 218,122 比率 74.8% 個人 73,398 比率 25.2% 計 291,520	
	個人人数	16,945	20,575	17,704	22,566	11,761	15,553	28,841	20,602	13,273	19,317	13,425	17,540	218,122			
	個人人数	6,242	6,680	6,594	6,415	6,572	6,324	6,051	5,533	5,638	5,498	5,498	6,313	73,398			
	計	23,187	27,255	24,298	29,001	18,333	21,877	34,892	26,135	18,811	24,955	18,923	23,853	291,520	24,293		
前年同期比	25,683	23,566	31,079	23,651	19,795	23,366	27,906	25,942	17,312	23,277	21,285	22,730	285,592				
都筑 スポーツセンター	前年同期比	90.3%	115.7%	78.2%	122.6%	92.6%	93.6%	125.0%	100.7%	108.7%	107.2%	88.9%	104.9%	102.1%			
	団体数	547	584	586	638	577	570	645	626	493	555	566	592	6,979		団体 174,861 比率 80.7% 個人 41,757 比率 19.3% 計 216,618	
	個人人数	17,376	16,577	14,147	14,734	11,334	16,074	15,444	15,869	12,003	14,415	10,945	15,943	174,861			
	個人人数	3,358	3,447	3,579	3,547	3,567	3,253	3,403	3,256	2,909	3,617	3,545	4,276	41,757			
	計	20,734	20,024	17,726	18,281	14,901	19,327	18,847	19,125	14,912	18,032	14,912	20,219	216,618	18,052		
前年同期比	17,995	17,542	15,881	19,271	13,458	20,992	17,298	17,547	16,014	15,263	17,519	21,450	210,250				
戸塚 スポーツセンター	前年同期比	115.2%	114.1%	111.6%	94.9%	110.7%	92.1%	109.0%	109.0%	93.1%	118.0%	82.7%	94.3%	103.0%			
	団体数	780	802	822	839	729	803	841	824	684	729	729	817	9,397		団体 288,344 比率 76.3% 個人 89,374 比率 23.7% 計 377,718	
	個人人数	22,773	23,940	19,959	27,050	15,615	33,995	30,564	29,615	17,702	21,430	23,261	24,440	288,344			
	個人人数	8,100	8,130	7,553	7,482	6,693	7,015	7,547	7,239	6,520	7,225	7,513	8,357	89,374			
	計	30,373	32,070	27,512	34,532	22,308	40,410	38,111	36,854	24,222	28,655	29,874	32,797	377,718	31,477		
前年同期比	25,709	29,442	30,029	38,510	27,333	39,451	39,339	37,160	32,940	31,008	33,150	31,952	396,023				
栄 スポーツセンター	前年同期比	118.1%	108.9%	91.6%	89.7%	81.6%	102.4%	96.9%	99.2%	73.5%	92.4%	90.1%	102.6%	95.4%			
	団体数	471	506	502	523	465	481	516	529	443	396	443	493	5,803		団体 176,699 比率 68.4% 個人 81,713 比率 31.6% 計 258,412	
	個人人数	13,832	21,978	14,608	15,046	10,920	10,774	16,317	20,070	12,396	14,419	11,505	14,834	176,699			
	個人人数	7,029	7,139	6,901	6,988	7,031	6,641	6,484	5,982	6,804	6,804	6,580	8,165	81,713			
	計	20,861	29,117	21,509	22,034	17,951	17,415	22,801	26,052	21,223	18,365	21,223	22,999	258,412	21,534		
前年同期比	20,402	26,806	24,234	21,274	22,801	22,446	27,491	28,437	25,212	19,408	23,285	20,563	282,359				
瀬谷 スポーツセンター	前年同期比	102.2%	108.6%	88.8%	103.6%	78.7%	77.6%	82.9%	91.6%	72.8%	109.4%	77.7%	111.8%	91.5%			
	団体数	541	584	586	615	546	536	621	614	472	515	514	538	6,682		団体 172,159 比率 75.5% 個人 55,902 比率 24.5% 計 228,061	
	個人人数	15,524	17,879	13,995	20,134	10,757	12,801	16,240	14,978	10,915	13,084	14,269	11,583	172,159			
	個人人数	4,883	5,098	4,913	4,546	4,651	4,682	4,651	4,626	4,021	4,507	4,136	5,087	55,902			
	計	20,407	22,977	18,908	24,680	15,509	17,452	20,922	19,604	14,936	17,591	18,405	16,670	228,061	19,005		
前年同期比	19,558	18,488	18,498	20,362	16,720	19,556	22,075	19,456	17,723	16,620	24,384	19,509	232,949				
合計	前年同期比	104.3%	124.3%	102.2%	121.2%	92.8%	89.2%	94.8%	100.8%	84.3%	105.8%	75.5%	85.4%	97.9%			
	団体数	9,444	10,215	9,922	10,349	9,434	9,821	10,434	10,385	8,557	9,151	9,143	9,685	116,540		団体 3,083,100 比率 75.0% 個人 1,030,468 比率 25.1% 計 4,113,568	
	個人人数	242,734	277,254	242,861	290,644	204,928	288,765	309,501	303,378	220,299	253,668	221,211	247,857	3,083,100			
	個人人数	85,651	91,066	89,980	89,211	92,691	87,061	84,555	81,857	71,839	82,798	80,911	92,848	1,030,468			
	計	328,385	368,320	332,841	379,855	297,619	355,826	394,056	385,235	292,138	336,466	302,122	340,705	4,113,568	342,797		
前年同期比	311,788	343,643	333,445	362,095	289,698	355,677	402,120	380,200	302,716	305,060	326,075	336,414	4,025,931				
前年同期比	105.3%	107.2%	99.8%	104.9%	102.7%	100.0%	98.0%	107.0%	96.5%	110.3%	93.5%	101.3%	102.2%				

平成25年度 栄公会堂 月別利用状況

(単位:人)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本館利用者数	6,967	8,890	10,372	11,129	10,972	8,354	16,706	13,449	11,279	7,528	12,924	13,540	132,110
文化系団体	5,117	6,991	6,908	7,266	7,085	3,767	2,166	7,921	3,527	3,819	6,250	9,961	70,778
スポーツ系団体	1,127	1,520	989	1,300	844	913	938	763	998	686	736	1,453	12,267
その他	723	379	2,475	2,563	3,043	3,674	13,602	4,765	6,754	3,023	5,938	2,126	49,065
ホワイエ(ロビー)	0	100	491	27	370	13	2,788	2,834	200	845	1,815	432	9,915
合計	6,967	8,990	10,863	11,156	11,342	8,367	19,494	16,283	11,479	8,373	14,739	13,972	142,025

平成25年度 横浜文化体育館 月別利用状況

(単位:人)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本館利用者数	23,897	59,357	43,270	26,848	65,940	28,124	24,448	34,320	1,630	0	50	29,430	337,314
スポーツ利用(興行除く)	17,982	21,597	31,480	18,768	18,820	19,520	14,513	20,220	1,630	0	0	9,430	173,960
文化利用(興行除く)	5,915	31,620	10,050	2,540	450	4,174	6,135	7,770	0	0	50	17,050	85,754
興行(スポーツ・文化)	0	6,140	1,740	5,540	46,670	4,430	3,800	6,330	0	0	0	2,950	77,600
平沼記念レストハウス利用者数	5,143	5,227	5,171	4,787	5,197	4,780	4,161	4,676	2,485	592	769	4,546	47,534
合計	29,040	64,584	48,441	31,635	71,137	32,904	28,609	38,996	4,115	592	819	33,976	384,848

平成25年度 平沼記念体育館 月別利用状況

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
団体利用数	219	236	233	238	246	227	238	243	218	233	224	197	2,752
団体利用人数	9,339	9,866	11,084	18,114	13,022	11,438	12,163	13,406	11,859	10,201	9,907	7,501	137,900
個人利用人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用者数合計	9,339	9,866	11,084	18,114	13,022	11,438	12,163	13,406	11,859	10,201	9,907	7,501	137,900

平成25年度 少年自然の家・青少年野外活動センター 月別利用状況

(利用率=延人数/(開園日数×定員数)×100)

施設名	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	昨年度累計	増減
南伊豆臨海学園	団体数	10	17	18	23	38	7	4	1	3	2	2	11	136	125	11
	実人員	122	400	1,228	1,276	880	449	342	3	58	67	11	220	5,056	5,395	-339
	延人員	189	907	3,486	3,789	3,059	1,339	943	6	317	260	23	617	14,935	16,197	-1,262
	利用率	3.2%	14.6%	60.1%	61.1%	49.3%	23.1%	15.7%	0.1%	5.3%	4.3%	0.4%	10.3%	—	—	—
赤城林間学園	団体数	46	37	50	45	79	19	22	15	15	10	8	19	365	311	54
	実人員	2,011	2,141	2,740	2,350	2,023	1,336	736	428	343	68	89	450	14,715	14,391	324
	延人員	4,291	5,987	7,653	6,657	6,440	3,831	1,698	899	770	151	147	1,294	39,818	39,513	305
	利用率	37.0%	49.9%	66.0%	55.5%	51.9%	33.0%	14.2%	7.8%	6.4%	1.3%	1.4%	10.8%	—	—	—
同 キャンプ場	団体数				2	10								12	13	-1
	実人員				92	247								339	338	1
	延人員				196	616								812	818	-6
	利用率				4.1%	5.0%								—	—	—
三ツ沢野外活動センター	団体数	60	106	74	93	87	48	53	70	59	42	40	81	813	728	85
	実人員	967	1,442	1,491	2,012	2,394	1,090	1,987	1,520	1,462	681	359	1,643	17,048	16,373	675
	延人員	1,221	1,902	1,854	2,675	3,672	1,602	2,447	1,812	2,011	906	471	2,404	22,977	22,163	814
	利用率	28.1%	42.3%	42.6%	59.4%	79.0%	36.3%	54.4%	41.7%	49.7%	22.4%	11.6%	53.4%	—	—	—
くろがね野外活動センター	団体数	122	135	143	114	70	80	104	94	73	102	81	126	1,244	1,112	132
	実人員	1,560	1,552	1,241	2,049	1,167	1,047	1,360	1,603	927	1,552	825	1,881	16,764	15,262	1,502
	延人員	1,652	1,675	1,365	2,517	1,583	1,206	1,474	1,799	1,123	1,668	882	2,151	19,095	17,669	1,426
	利用率	113.9%	108.1%	94.1%	167.8%	102.1%	83.2%	98.3%	124.1%	83.2%	123.6%	65.3%	143.4%	—	—	—
こども自然公園センター	団体数	53	115	96	134	142	65	63	107	92	66	52	73	1,058	921	137
	実人員	1,266	1,846	2,394	3,295	3,374	1,670	1,989	1,743	1,677	897	604	1,803	22,558	22,222	336
	延人員	1,618	2,284	3,228	4,971	5,697	2,336	2,295	2,033	2,028	961	656	2,813	30,920	30,600	320
	利用率	37.2%	50.8%	74.2%	106.9%	122.5%	53.7%	51.0%	46.7%	50.2%	23.7%	16.2%	62.5%	—	—	—
合計	団体数	291	410	381	411	426	219	246	287	242	222	183	310	3,628	3,210	418
	実人員	5,926	7,381	9,094	11,074	10,085	5,592	6,414	5,297	4,467	3,265	1,888	5,997	76,480	73,981	2,499
	延人員	8,971	12,755	17,586	20,805	21,067	10,314	8,857	6,549	6,249	3,946	2,179	9,279	128,557	126,960	1,597

平成25年度 日産スタジアム(新横浜公園) 月別利用状況

	日産スタジアム						日産ウォーターパーク						日産フュールド小机				北側園地						来場者 総合計
	大会・ イベント 入場者数	教室	ウェディング	トラック 個人 利用者数	ワルトがッ プ スタジアム ツアー	視察・ 体験学習 (人数)	大人	小人	利用者数		大会・ イベント 入場者数	トラック 個人 利用者数	投てき 練習場	野球場	運動広場 1	運動広場2	テニス コート	しんよこ フットボル パーク	ドッグラン	フリー マーケット	無料施設 (イベント 利用)		
									大会・ イベント 入場者数	個人 利用者数													
4月	52,180	1,311	0	1,108	310	8	4,309	4,706	9,015	4,413	928	574	266	592	193	3,724	7,167	696	8,000	215	90,700		
5月	118,855	1,067	0	1,656	408	176	5,167	5,520	10,687	4,757	928	1,975	1,251	2,104	758	5,272	9,354	2,087	47,000	484	208,819		
6月	93,942	889	0	490	334	38	7,039	8,676	15,715	12,469	0	2,428	1,174	1,637	758	4,840	10,764	1,550	38,000	742	185,770		
7月	124,324	866	0	894	539	49	13,837	16,614	30,451	2,109	1,029	2,047	1,886	3,001	898	4,984	7,189	1,423	33,000	689	215,378		
8月	392,201	204	0	364	378	49	19,928	20,850	40,778	3,036	342	1,337	1,755	2,217	803	5,101	7,310	1,267	8,000	1,336	466,478		
9月	244,878	596	0	874	247	54	6,930	6,580	13,510	5,685	0	1,065	800	1,465	598	4,004	8,909	1,450	15,000	422	299,557		
10月	100,709	1,048	0	825	331	90	3,510	3,284	6,794	5,493	0	100	462	0	0	4,610	9,139	1,919	60,000	59,170	250,690		
11月	101,455	1,421	110	641	308	94	2,868	2,748	5,616	518	0	1,582	815	1,689	1,104	5,224	8,669	2,335	47,000	6,219	184,800		
12月	27,027	1,109	0	940	155	0	2,326	2,141	4,467	0	0	1,295	399	1,545	345	4,228	7,331	2,031	48,000	1,707	100,579		
1月	2,177	978	0	2,421	220	43	3,271	2,915	6,186	0	0	775	0	949	0	3,300	7,221	2,313	36,000	7,373	69,956		
2月	4,790	991	0	773	122	48	697	545	1,242	0	0	550	0	0	0	3,038	7,466	601	0	555	20,176		
3月	90,356	561	0	1,003	377	0	3,857	4,258	8,115	960	2,205	1,317	609	1,051	563	4,207	9,202	2,310	46,000	241	169,077		
合計	1,352,894	11,041	110	11,989	3,729	649	73,739	78,837	152,576	39,440	5,432	15,045	9,417	16,250	6,020	52,532	99,721	19,982	386,000	79,153	2,261,980		
利用日数	126	163	1	49	144	41			329	175	11	167	163	175	76	312	364	181	20	205			

平成25年度 スポーツ医科学センター 月別利用状況

(単位:人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
指定管理事業													
スポーツプログラムサービス	185	155	361	521	306	166	119	171	149	216	168	270	2,787
一般	41	102	195	263	156	95	61	109	65	116	69	95	1,367
高齢者・障害者	43	29	41	26	26	42	20	42	32	19	21	27	368
ジュニア	101	20	11	45	33	4	38	12	49	70	78	148	609
その他	0	4	114	187	91	25	0	8	3	11	0	0	443
スポーツ外来・リハビリテーション	5,521	6,109	6,677	6,652	7,444	6,686	6,962	7,096	6,497	6,456	6,308	7,337	79,745
内科	434	420	491	419	443	397	511	594	510	399	419	444	5,481
整形外科	1,390	1,684	1,814	1,741	1,949	1,680	1,728	1,800	1,770	1,728	1,680	2,107	21,071
内科系運動療法	30	26	30	30	30	24	25	28	22	29	26	42	342
整形外科系運動療法	2,858	3,146	3,478	3,551	4,008	3,690	3,778	3,703	3,402	3,386	3,340	3,722	42,062
特定保健指導	6	7	7	6	5	6	8	7	8	8	7	6	81
MEC(メディカルエクササイズ'コース)	803	826	857	905	1,009	889	912	964	785	906	836	1,016	10,708
施設利用	9,963	9,479	11,872	15,176	9,881	10,209	11,929	11,000	8,207	7,749	8,465	10,125	124,055
アリーナ	3,048	3,284	3,612	5,196	3,406	3,493	4,466	3,657	2,120	2,019	2,110	3,179	39,590
研修室・会議室	4,691	3,744	5,505	6,921	3,235	3,872	4,634	4,854	4,012	3,123	3,957	4,278	52,826
プール	1,376	1,526	1,711	1,941	2,171	1,744	1,643	1,396	1,096	1,452	1,331	1,485	18,872
トレーニングルーム	848	925	1,044	1,118	1,069	1,100	1,186	1,093	979	1,155	1,067	1,183	12,767
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0
講座・講演(指導者養成)	0	0	363	382	0	39	50	0	213	0	0	116	1,163
ライブラリー・展示室等	117	114	100	122	220	120	109	106	88	90	214	100	1,500
ギャラリー	4,498	4,501	5,417	7,292	4,367	6,776	5,042	4,920	3,897	3,943	3,489	3,239	57,381
指定管理事業計	20,284	20,358	24,790	30,145	22,218	23,996	24,211	23,293	19,051	18,454	18,644	21,187	266,631
自主事業													
アスリート	186	199	198	280	195	145	418	162	271	291	230	401	2,976
フォロー事業	4,285	4,393	4,540	4,370	3,985	4,434	4,576	4,613	4,087	4,352	3,808	5,557	53,000
教室・イベント事業	1,029	1,522	911	1,376	1,191	1,792	1,489	1,533	1,299	1,850	1,271	1,578	16,841
その他	0	316	50	94	0	31	679	480	60	17	32	38	1,797
自主事業計	5,500	6,430	5,699	6,120	5,371	6,402	7,162	6,788	5,717	6,510	5,341	7,574	74,614
合 計	25,784	26,788	30,489	36,265	27,589	30,398	31,373	30,081	24,768	24,964	23,985	28,761	341,245

平成25年度 横浜国際プール 月別利用状況

(単位:人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
指定管理事業													
個人利用	25,998	26,964	35,651	41,652	36,812	35,795	27,232	24,088	18,574	24,561	22,562	26,077	345,966
スポーツフロア	0	0	0	0	0	0		86	259	157	225	56	783
メインプール	1,680	13,396	10,443	11,026	6,813	11,253							54,611
サブプール	18,709	7,856	19,780	25,163	24,108	18,892	21,566	18,712	13,120	18,688	16,559	19,615	222,768
トレーニング室	5,253	5,306	5,259	5,266	5,727	5,439	5,432	4,886	4,974	5,378	5,458	6,182	64,560
サブアリーナ	37	38	32	55	73	48	16	23	41	41	53	68	525
多目的コート等	319	368	137	142	91	163	218	381	180	297	267	156	2,719
団体利用	2,885	3,388	3,918	5,472	4,438	3,774	2,535	2,360	3,283	1,612	2,467	4,831	40,963
スポーツフロア	0	0	0	0	0	0							0
メインプール	498	1,567	1,932	2,644	2,279	1,823							10,743
サブプール	1,341	645	700	789	1,257	902	643	845	1,282	714	671	2,205	11,994
サブアリーナ	804	829	722	1,278	721	737	917	825	1,182	622	555	1,072	10,264
会議室等	164	134	390	144	181	209	225	307	449	123	629	367	3,322
多目的コート	0	0	0	0	0	0							0
多目的ホール等	78	213	174	617	0	103	750	383	370	153	612	1,187	4,640
教室利用	12,474	14,801	16,188	11,461	2,885	15,066	18,296	15,678	10,044	14,140	12,733	9,984	153,750
プール	5,924	6,877	7,843	4,604	414	7,536	8,737	7,441	3,993	6,790	5,963	4,276	70,398
スポーツフロア	0	0	0	0	0	0		891	441	555	745	416	3,048
サブアリーナ	2,637	3,275	3,431	2,842	1,561	3,068	3,895	3,268	2,634	3,136	2,809	2,493	35,049
多目的ホール	1,864	2,338	2,614	2,169	447	2,190	3,070	2,652	1,836	2,202	1,990	1,699	25,071
多目的コート	766	891	806	656	132	774	908	92	164	344	19	228	5,780
会議室等	1,199	1,317	1,380	1,109	295	1,379	1,539	1,257	904	1,047	1,143	832	13,401
託児事業	84	103	114	81	36	119	147	77	72	66	64	40	1,003
大会利用等	624	5,420	6,650	24,540	45,520	15,675	10,687	12,660	25,690	17,195	11,235	22,925	198,821
指定管理事業計	41,981	50,573	62,407	83,125	89,655	70,310	58,750	54,786	57,591	57,508	48,997	63,817	739,500
自主事業													0
フリーマーケット他	1,000	2,400	0	1,500	0	0	1,800	3,000	1,700	1,200			12,600
自主事業計	1,000	2,400	0	1,500	0	0	1,800	3,000	1,700	1,200	0	0	12,600
合 計	42,981	52,973	62,407	84,625	89,655	70,310	60,550	57,786	59,291	58,708	48,997	63,817	752,100

平成25年度 屋外プール・屋内プール・鶴見川漕艇場・テニスガーデン 月別利用者数

屋外プール

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
横浜プールセンター	一般利用				38,359	84,780	5,726							128,865
	教室参加者													0
	イベント・インライン等	36	43	0	461	0	685	42	46	38	63	23	50	1,487
	計	36	43	0	38,820	84,780	6,411	42	46	38	63	23	50	130,352
本牧市民プール	一般利用				24,673	56,362	4,205							85,240
	教室参加者				137	251	0							388
	イベント・インライン等	368	283	0	0	0	290	195	168	327	370	87	341	2,429
	計	368	283	0	24,810	56,613	4,495	195	168	327	370	87	341	88,057
プール計	一般利用	0	0	0	63,032	141,142	9,931	0	0	0	0	0	0	214,105
	教室参加者	0	0	0	137	251	0	0	0	0	0	0	0	388
	イベント・インライン等	404	326	0	461	0	975	237	214	365	433	110	391	3,916
	屋外プール計	404	326	0	63,630	141,393	10,906	237	214	365	433	110	391	218,409

※イベント・インライン等・・・ラジコン・撮影会・インライン等プール利用以外の利用者

屋内プール

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
旭プール	一般利用者	6,192	7,156	7,327	21,659	28,038	8,697	5,047	5,790	4,613	5,561	4,619	5,854	110,553
	教室参加者	877	953	296	1,216	106	923	921	1,269	393	557	695	384	8,590
	計	7,069	8,109	7,623	22,875	28,144	9,620	5,968	7,059	5,006	6,118	5,314	6,238	119,143
港南プール	一般利用者	6,979	8,282	11,760	17,695	19,316	11,249	1,878	5,895	4,822	5,545	4,659	6,276	104,356
	教室参加者	1,654	1,622	1,824	1,357	1,192	2,020	566	2,091	1,760	1,603	1,556	1,873	19,118
	計	8,633	9,904	13,584	19,052	20,508	13,269	2,444	7,986	6,582	7,148	6,215	8,149	123,474
栄プール	一般利用者	3,614	3,860	2,386	8,825	12,914	5,859	5,195	2,961	2,390	2,701	2,474	3,200	56,379
	教室参加者	1,737	2,180	829	474	775	556	2,396	2,126	1,623	1,406	1,747	1,997	17,846
	計	5,351	6,040	3,215	9,299	13,689	6,415	7,591	5,087	4,013	4,107	4,221	5,197	74,225
保土ヶ谷プール	一般利用者	4,335	5,100	3,478	12,435	12,875	7,085	4,702	3,702	2,950	3,419	1,515	4,183	65,779
	教室参加者	2,211	2,383	1,457	1,861	1,720	2,428	2,590	2,469	2,261	2,079	927	2,055	24,441
	計	6,546	7,483	4,935	14,296	14,595	9,513	7,292	6,171	5,211	5,498	2,442	6,238	90,220
都筑プール	一般利用者	9,463	11,976	15,409	22,594	24,517	14,209	10,826	8,577	6,057	0	0	4,311	127,939
	教室参加者	1,706	1,712	1,742	1,782	1,337	1,793	1,821	1,810	1,344	0	0	123	15,170
	計	11,169	13,688	17,151	24,376	25,854	16,002	12,647	10,387	7,401	0	0	4,434	143,109
金沢プール	一般利用者	8,425	9,652	12,324	19,580	26,241	12,762	9,295	7,592	6,304	8,357	4,058	9,735	134,325
	教室参加者	1,867	2,306	2,729	2,983	328	2,286	2,880	2,570	1,595	2,067	1,412	1,143	22,476
	計	10,292	11,958	15,053	22,873	26,569	15,048	12,175	10,162	7,899	10,424	5,470	10,878	156,801
プール計	一般利用者	39,008	46,026	52,684	102,788	123,901	59,861	36,943	34,517	27,136	25,583	17,325	33,559	599,331
	教室参加者	10,052	11,156	8,877	7,983	5,458	10,006	11,174	12,335	8,976	7,712	6,337	7,575	107,641
	計	49,060	57,182	61,561	110,771	129,359	69,867	48,117	46,852	36,112	33,295	23,662	41,134	706,972

鶴見川漕艇場

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	1,783	2,415	3,009	2,572	2,851	2,129	2,145	1,841	2,085	1,693	1,277	2,628	26,428
艇利用	367	538	611	479	578	515	430	417	358	289	253	519	5,354

テニスガーデン

施設名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
緑テニスガーデン	コート貸し利用者	2,088	3,390	2,815	2,496	2,162	2,608	1,949	3,139	3,279	2,759	1,237	2,335	30,257
	教室利用者	1,331	1,427	1,502	1,567	1,071	1,044	1,423	1,746	1,382	1,417	981	1,439	16,330
	大会等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	3,419	4,817	4,317	4,063	3,233	3,652	3,372	4,885	4,661	4,176	2,218	3,774	46,587
根岸テニスガーデン	コート貸し利用者	1,515	2,111	1,883	0	0	880	2,801	1,269	2,112	1,924	1,061	1,509	17,065
	教室利用者	3,473	3,762	3,745	3,804	2,693	3,711	3,997	4,159	3,469	3,415	3,082	4,066	43,376
	大会等	5	4	0	0	245	0	4	13	0	98	0	8	377
	小計	4,993	5,877	5,628	3,804	2,938	4,591	6,802	5,441	5,581	5,437	4,143	5,583	60,818
泉中央テニスガーデン	コート貸し利用者	1,376	2,392	2,225	1,884	874	1,132	1,046	2,186	1,854	1,641	684	1,687	18,981
	教室利用者	1,158	1,258	1,314	1,261	798	895	1,141	1,410	993	1,324	853	1,312	13,717
	大会等	0	0	0	0	151	0	0	0	0	0	0	0	151
	小計	2,534	3,650	3,539	3,145	1,823	2,027	2,187	3,596	2,847	2,965	1,537	2,999	32,849
テニス計	コート貸し利用者	4,979	7,893	6,923	4,380	3,036	4,620	5,796	6,594	7,245	6,324	2,982	5,531	66,303
	教室利用者	5,962	6,447	6,561	6,632	4,562	5,650	6,561	7,315	5,844	6,156	4,916	6,817	73,423
	大会等	5	4	0	0	396	0	4	13	0	98	0	8	528
	テニス合計	10,946	14,344	13,484	11,012	7,994	10,270	12,361	13,922	13,089	12,578	7,898	12,356	140,254

平成25年度 みなとみらいスポーツパーク 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働率 (フィールド)	39.9%	47.9%	54.0%	53.5%	52.8%	50.2%	53.5%	56.1%	48.6%	45.3%	39.8%	48.6%	49.2%
利用人数 (フィールド)	16,046	60,781	31,747	21,237	26,207	30,898	25,924	42,786	29,179	23,683	16,460	25,196	350,144
利用人数 (会議室)	3,855	7,276	6,532	9,168	8,118	9,856	7,667	12,694	4,084	5,519	5,728	7,108	87,605
利用人数 (ランステ)	539	529	464	558	516	513	433	484	386	425	377	428	5,652
合計	20,440	68,586	38,743	30,963	34,841	41,267	34,024	55,964	33,649	29,627	22,565	32,732	443,401

平成25年度 たきがしら会館 月別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用団体数	243	249	217	279	301	292	288	313	286	266	259	330	3,323
利用者数	4,189	4,122	5,895	5,551	4,145	5,996	7,167	11,201	7,494	4,263	4,675	16,683	81,381
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	28	28	28	31	359

※平成23年9月1日オープン

平成25年度 神奈川スケートリンク 月別利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
一般利用 (個人フリー滑走)	9,137	4,029	3,106	3,261	5,216	5,506	3,820	5,247	11,272	14,927	13,474	15,512	94,507
一般利用 (団体)	3,149	1,020	1,025	1,058	2,518	1,174	1,827	3,229	3,326	2,985	3,695	6,094	31,100
教室参加者	6,424	5,652	5,221	5,594	4,773	4,926	5,242	5,070	6,157	4,596	4,824	4,932	63,411
貸切利用	5,684	5,633	5,617	5,710	5,177	5,247	5,519	6,026	5,553	4,985	4,606	5,582	65,339
計	24,394	16,334	14,969	15,623	17,684	16,853	16,408	19,572	26,308	27,493	26,599	32,120	254,357

※H25年度7月1日より神奈川体育館と統合し、運営開始

2 主な事業実績及び施設利用者数・教室参加者数推移

平成21年度～平成25年度

(1) 事業参加実績

(人)

事業名	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
1 都市間交流スポーツ大会事業					
都市間交流スポーツ大会	(10競技) 231	(10競技) 224	(12競技) 381	(8競技) 200	(11競技) 242
2 横浜マラソン大会					
登録者数	9,891	9,850	10,122	11,010	6,603
当日参加者	8,506	8,427	8,694	9,563	5,939
3 横浜市スポーツ・レクリエーション人材養成講座					
基礎共通科目	85	95	75	63	72
専門科目	83	96	78	93	94
地域スポーツ研修	89	86	78	48	70
4 横浜市ジュニア・学校部活動サポート事業（ジュニア競技力向上）					
スポーツ・医科学講座	82	193	416	86	84
ジュニアスポーツクリニック(測定)	105	-	-	-	-
ジュニアスポーツクリニック(報告会)	-	-	-	-	-
バスケット障害予防講座	-	-	-	-	-
5 競技スポーツ指導者養成講習会					
競技別講習会	(1競技) 40	40	-	-	-
単科講習会（共通）	85	-	-	-	-
6 指導者技術向上補助事業					
	(9競技) 636	636	404	907	833
7 市民体育大会					
	(31競技) 34,539	(33競技) 34,453	(32競技) 31,714	(33競技) 32,352	(33競技) 32,291
8 市民マスターズスポーツ大会					
	(20競技) 6,327	(21競技) 6,920	(19競技) 7,500	(22競技) 7,838	(23競技) 8,306
9 合同強化練習					
	(15競技) 885	(15競技) 1372	(15競技) 1250	(15競技) 1315	(16競技) 1,324
10 ジュニアスポーツフロンティア事業					
	(2競技) 39	(5競技) 150	(5競技) 171	(3競技) 114	(5競技) 2,107

事業名	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
11 市民スポーツ教室・講習会					
(1)高齢者スポーツ指導者養成講習会	-	554	295	346	0
(2)エンジョイスports事業	(14教室) 2,248	(15教室) 2,496	(16教室) 2,239	(17教室) 2,916	(16教室) 2,373
(3)高齢者健康増進体操	-	-	-	-	-
(4)スポーツ科学教室	-	-	-	-	-
12 各区交流スポーツ大会	(8競技) 1,706	(7競技) 1,634	(9競技) 1,712	(8競技) 1,625	(8競技) 1,761
13 ねんりんピック選考会	(7競技) 456	(7競技) 847	(7競技) 547	(7競技) 284	(7競技) 643
14 かながわ駅伝派遣	20	20	40	40	降雪のため中止
15 フィットネスヨコハマ	(60団体) 6,327	(51団体) 6,294	(55団体) 6,774	(53団体) 6,790	(55団体) 7,930
16 ヨコハマワールドウォーク	4,696	4,946	4,064	4,280	3,575

(2) 賛助会員実績

会員種別	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
特別企業・団体 会員	会員数	15 企業・団体	10 企業・団体	6 企業・団体	9 企業・団体	12 企業・団体
	金額	750千円	500千円	300千円	450千円	700千円
法人会員	会員数	43法人	47法人	42法人	47 法人	
	金額	494千円	566千円	518千円	565千円	
団体会員	会員数	43団体	38団体	33団体	34 団体	
	金額	543千円	479千円	455千円	410千円	
企業・団体会員	会員数					89 企業・団体
	金額					1,051千円
特別個人 会員	会員数					20 人
	金額					230千円
個人会員	会員数	237人	164人	189人	175 人	135 人
	金額	754千円	650千円	720千円	583千円	436千円
合計	会員数	338件	259 件	270件	265 件	256 件
	金額	2,541千円	2,195千円	1,993千円	2,008千円	2,417千円

(3) スポーツ施設等の管理運営(平成18年度より指定管理者制度導入)

(ア) スポーツセンターの15館の管理運営

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
利用人数	4,429,572	4,314,321	4,138,381	4,172,805	4,255,634
前年度比	101.2%	97.4%	95.9%	100.8%	102.0%

※平成22年度までは、17センター

※平成23年度からは、15センター(栄公会堂を含む)

(イ) 平沼記念体育館の管理運営

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
利用人数	131,753	121,357	114,920	126,943	137,900
前年度比	92.3%	92.1%	94.7%	110.5%	108.6%

(ウ) 少年自然の家の2施設の管理運営

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
利用人数	68,880	71,160	65,103	56,528	55,565
前年度比	95.8%	103.3%	91.5%	86.8%	98.3%

(エ) 青少年野外活動施設の4施設管理運営

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
利用人数	87,725	78,380	65,023	77,367	72,992
前年度比	106.4%	89.3%	83.0%	119.0%	94.3%

※平成25年度より道志野外活動センターは閉鎖のため3施設

(オ) 横浜国際プールの管理運営

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
利用人数			636,822	673,770	752,100
前年度比				105.8%	111.6%

(カ) 横浜文化体育館の管理運営

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
利用人数	409,407	404,480	432,540	466,421	384,848
前年度比	100.2%	98.8%	106.9%	107.8%	82.5%

(キ) 日産スタジアムの管理運営

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
利用者数	日産スタジアム	1,051,108	1,126,041	984,827	1,010,972	1,425,284
	前年度比	67.3%	107.1%	87.5%	102.7%	141.0%
	日産ウオーターパーク	163,861	165,114	153,328	139,966	152,576
	前年度比	95.6%	100.8%	92.9%	91.3%	109.0%

※日産スタジアムには、日産フィールド小机の利用人数を含む

(ク) スポーツ医科学センターの管理運営

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
利用人数	327,126	310,011	317,571	308,230	341,245
前年度比	101.9%	94.8%	102.4%	97.1%	110.7%

(4) 横浜市からの補助事業による施設管理運営

(ア) 屋外プールの管理運営

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
利用人数	横浜プールセンター	109,862	172,159	114,279	130,345	128,865
	本牧市民プール	79,253	109,701	74,049	76,269	85,628
	計	189,115	281,860	188,328	206,614	214,493
前年度比		93.1%	149.0%	66.8%	109.7%	103.8%

※プールのみ利用者（その他イベント等の利用者を除く）

(イ) 屋内プール6施設の管理運営

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
利用人数	旭プール	124,189	129,320	120,940	116,631	119,143
	港南プール	138,529	127,637	124,981	125,554	123,474
	栄プール	60,710	60,188	72,517	77,121	74,225
	保土ヶ谷プール	99,214	90,511	91,746	92,357	90,220
	都筑プール	150,064	147,463	132,420	164,041	143,109
	金沢プール	187,186	166,324	153,081	149,882	156,801
	計	759,892	721,443	695,685	725,586	706,972
前年度比		94.3%	94.9%	96.4%	104.3%	97.4%

(ウ) 鶴見川漕艇場の管理運営

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
利用艇数		4,222	5,009	6,023	5,838	5,354
利用人数		21,114	25,346	27,830	32,437	26,428
前年度比（利用者数）		103.5%	120.0%	109.8%	116.6%	81.5%

(5) テニスコートの管理運営

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
利用人数	緑テニスカウンティン	69,062	65,415	57,453	54,027	46,587
	根岸テニスカウンティン	76,099	73,242	69,256	63,600	60,818
	泉中央テニスカウンティン	45,090	40,458	41,375	35,582	32,849
	小計	190,251	179,115	168,084	153,209	140,254
	前年度比	96.5%	94.1%	93.8%	91.2%	91.5%

(6) みなとみらいスポーツパークの管理運営

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
稼働率		52.7%	47.9%	47.7%	52.4%	49.2%
利用人数		424,185	446,164	418,376	482,777	443,401
前年度比		91.9%	105.2%	93.8%	115.4%	91.8%

※平成18年7月30日オープン（利用人数は、会議室利用を含む、稼働率はフィールドのみ）

(7) たきがしら会館の管理運営

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
利用人数			28,714	68,871	81,381
前年度比				239.9%	118.2%

※平成23年9月1日オープン

(8) 神奈川スケートリンクの管理運営

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
利用人数					254,357
前年度比					

※平成25年7月1日より神奈川体育館と統合し、運営開始

(9) スポーツ教室等参加者推移(参考)

(ア) スポーツ教室の開催(スポーツセンター)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
教室数	9,655	9,311	10,730	11,438	13,343
参加人数	877,925	878,790	866,839	904,014	947,201
前年度比(参加者人数)	106.3%	100.1%	98.6%	104.3%	104.8%

(イ) 野外活動教室の開催

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
教室数	52	72	71	75	77
参加人数	11,760	11,396	10,521	13,093	12,509
前年度比(参加者人数)	115.0%	96.9%	92.3%	124.4%	95.5%

(ウ) 屋内プール6施設の教室事業

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
参加人数	旭プール	11,726	12,293	10,512	6,689	8,590
	港南プール	17,325	15,236	16,380	18,505	19,118
	栄プール	15,533	12,413	16,215	19,351	17,846
	保土ヶ谷プール	23,768	22,662	22,369	23,416	24,441
	都筑プール	19,920	19,200	10,695	21,219	15,170
	金沢プール	20,093	19,641	21,182	20,849	22,476
	計	108,365	101,445	97,353	110,029	107,641
前年度比	115.2%	93.6%	96.0%	113.0%	97.8%	

(エ) テニスコート3施設の教室事業

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
参加人数	緑テニスコート	25,967	23,840	24,241	18,251	16,330
	根岸テニスコート	56,850	53,546	55,760	43,492	43,376
	泉中央テニスコート	17,343	18,711	14,990	15,918	13,717
	小計	100,160	96,097	94,991	77,661	73,423
	前年度比	98.2%	95.9%	98.8%	81.8%	94.5%



公益財団法人横浜市体育協会

〒231-0015

横浜市中区尾上町6丁目81番地

ニッセイ横浜尾上町ビル内

TEL 045-640-0011(代表)

FAX 045-640-0021

URL <http://www2.yspc.or.jp/ysa>